

**2022年度**

# **大学教育の達成度調査報告書**

2023年9月

教育運営委員会 学部・大学院教育部会

大学教育の達成度調査WG

# 目次

調査実施方法	2 ページ
I. 回答者の特性	3 ページ
II. 在学時の経験	
II-1. 入学時の様子	6 ページ
II-2. 大学時代を通じての経験	7 ページ
II-3. 大学が提供する各種プログラム等	8 ページ
II-4. 在学時の学修機会・経験	9 ページ
II-5. 成績	10 ページ
III. 在学時の学修	
III-1. 身につけた点	11 ページ
III-2. 教員や教育制度、受講した授業	12 ページ
III-3. オンライン授業	13 ページ
III-4. オンライン授業への取り組み	14 ページ
III-5. オンライン授業と対面形式の授業	15 ページ
IV. 在学時の海外経験等	
IV-1. 海外経験	16 ページ
IV-2. 外国語テスト	17 ページ
V. 前期と後期の接続	
V-1. 進学選択・進学先	18 ページ
VI. 大学生活を通じた満足度	
VI-1. 満足度	19 ページ
VI-2. 大学のカリキュラム	21 ページ
VII. 卒業後の進路	
VII-1. 卒業後の予定	22 ページ
(参考) 経年変化	23 ページ
大学教育の達成度調査(2008年度-2022年度)回収率	31 ページ

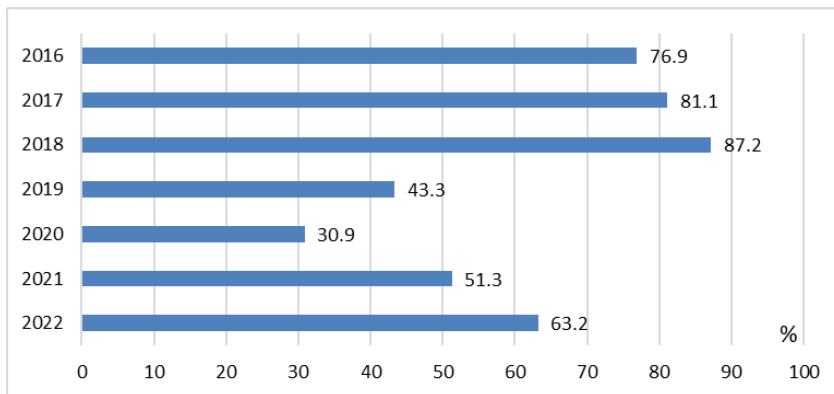
## 調査実施方法

- 調査形式 : Web
- アンケート回答期間 : 2023年2月24日(金)～3月31日(金)
- 2023年3月卒業者数 : 3,048名
- 有効回収数 : 1,926名
- 回収率 : 63.2% (回収率は、有効回収数/3月卒業者数 で計算した)

※調査形式について、2019年度までは紙媒体のみ、2020年度はWebと紙媒体の併用(Webを推奨)、2021年度以降はWebのみで実施した。

※グラフの個々の数字は、小数点以下を四捨五入しているため、数字を合計して100%とならない場合がある。

### 過去7年間の回収率



過去7年間の回収率について、2016年度～2018年度は回収率が8割～9割程度あった。2019年度は43.3%、2020年度は30.9%と低下したが、2021年度は51.3%、2022年度は63.2%と徐々に回復している。

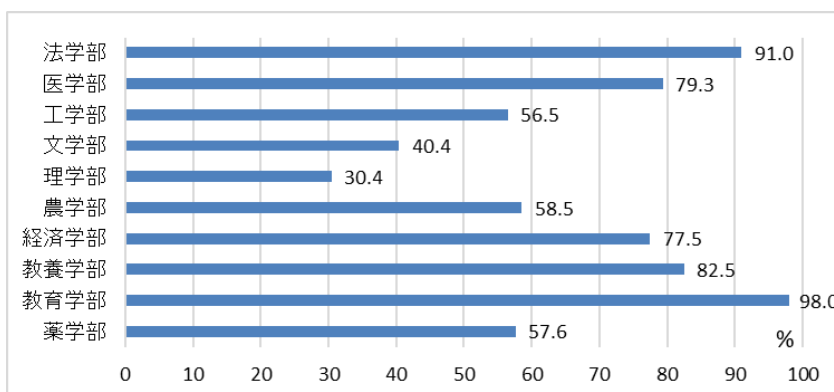
経年変化をみる際は留意が必要である。

### <回収率変動の背景>

2019年度の調査以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、調査票の回収方法や調査形式の変更を行った。

2018年度までは、学部(各学科)において、卒業式当日の書類配付時等に調査票を配付し回収していたが、2019年度は前出の感染症対策のため、調査票の回収方法として、直接回収のほか、返信用封筒を用いる回収も選択できるようにした。2020年度は調査形式をWebと紙媒体の併用(Webを推奨)とし、2021年度、2022年度はWebのみとした。

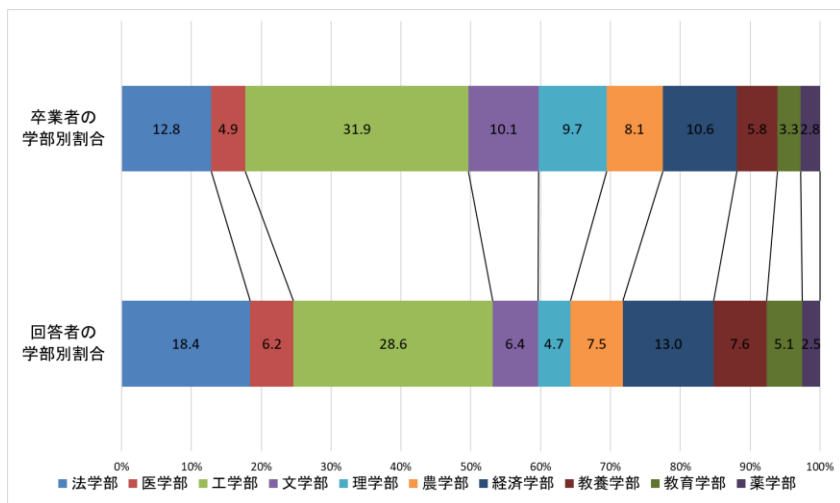
### 学部別回収率



学部別回収率について、教育学部が98.0%と最も高い割合となっている。次いで法学部が91.0%、教養学部が82.5%、医学部が79.3%、経済学部が77.5%となっている。

# I. 回答者の特性

## 後期課程 所属学部

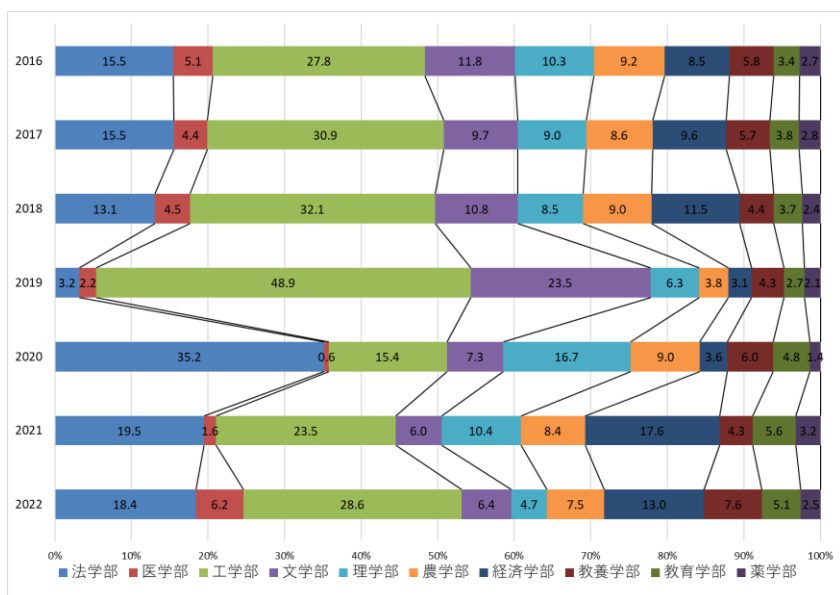


卒業生の学部別割合は、3月の各学部卒業生数/全卒業生数で計算した。

回答者の学部別割合は、各学部の有効回収数/全有効回収数で計算した。

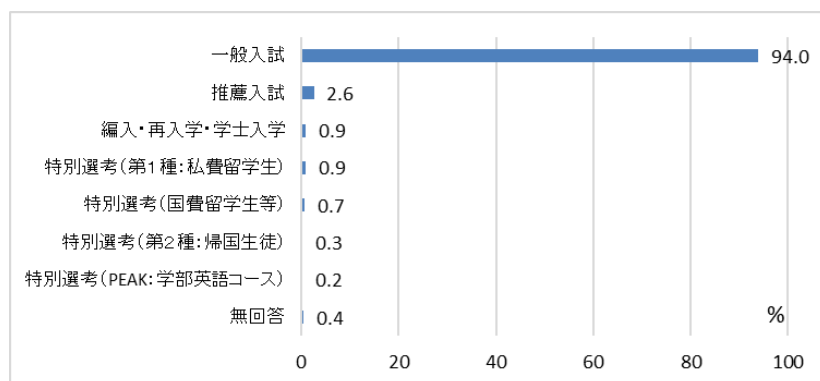
卒業生の学部別割合と回答者の学部別割合に多少の差がある学部もあるため、全体の傾向をみる際は留意が必要である。

## 過去7年間の回答者の学部別割合



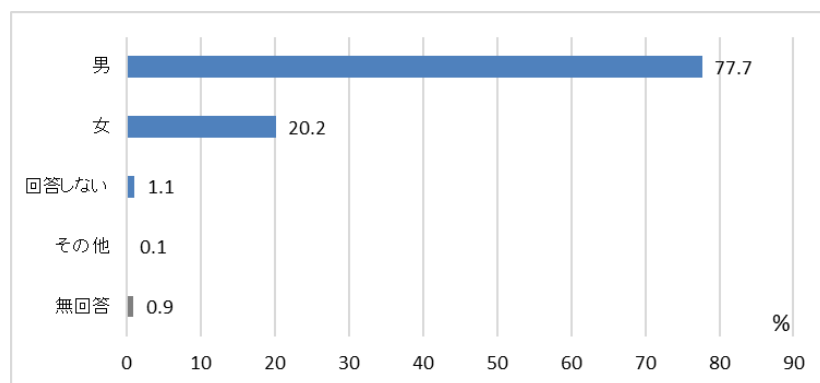
過去7年間の回答者の学部別割合について、2016年度～2018年度は各学部の増減が少ない。2016年度～2018年度と比較し、2019年度は工学部と文学部の増加が大きく、2020年度は法学部の増加、工学部の減少が大きい。2021年度及び2022年度は2019年度、2020年度と比べると改善され、卒業生の学部別割合に近づいた。経年変化をみる際は留意が必要である。

## I-2. 入学試験



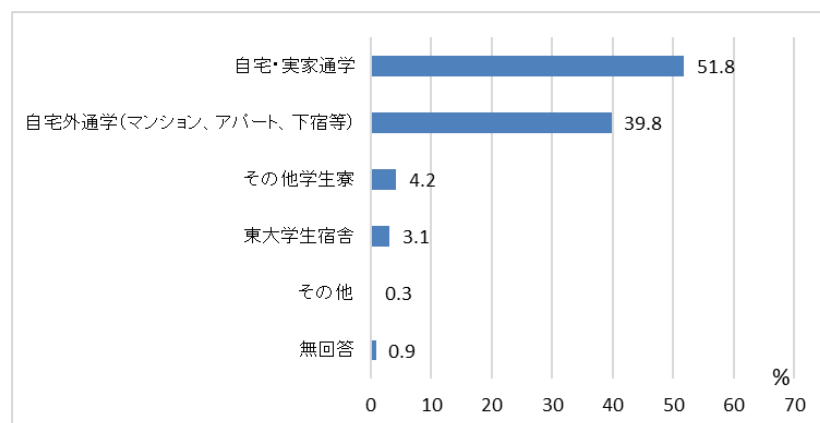
回答者のうち、一般入試が94.0%と最も高い割合となっている。次いで推薦入試が2.6%、編入・再入学・学士入学が0.9%、特別選考(第1種:私費留学生)が0.9%、特別選考(国費留学生等)が0.7%、特別選考(第2種:帰国生徒)が0.3%となっている。

## I-8. 性別



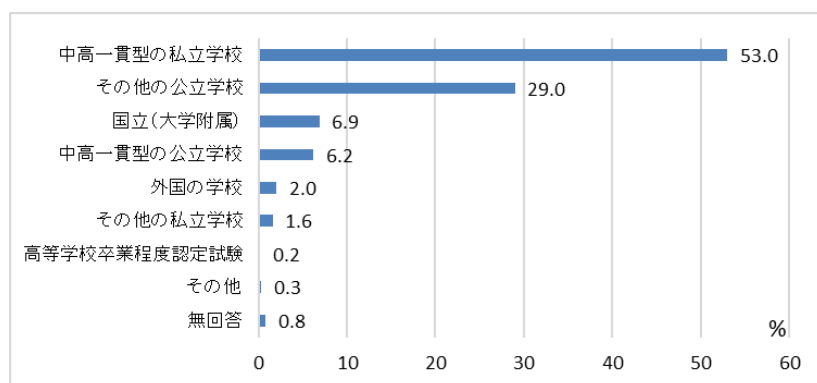
回答者のうち、男性が77.7%、女性が20.2%、回答しないが1.1%となっている。

## I-9. 通学・住居



回答者のうち、自宅・実家通学が51.8%、自宅外通学(マンション、アパート、下宿等)が39.8%、その他学生寮が4.2%、東大学生宿舎が3.1%となっている。

## I-10. 出身高校等



回答者のうち、中高一貫型の私立学校が53.0%、その他の公立学校が29.0%、国立(大学附属)が6.9%、中高一貫型の公立高校が6.2%となっている。また、外国の学校は2.0%、その他の私立学校は1.6%となっている。

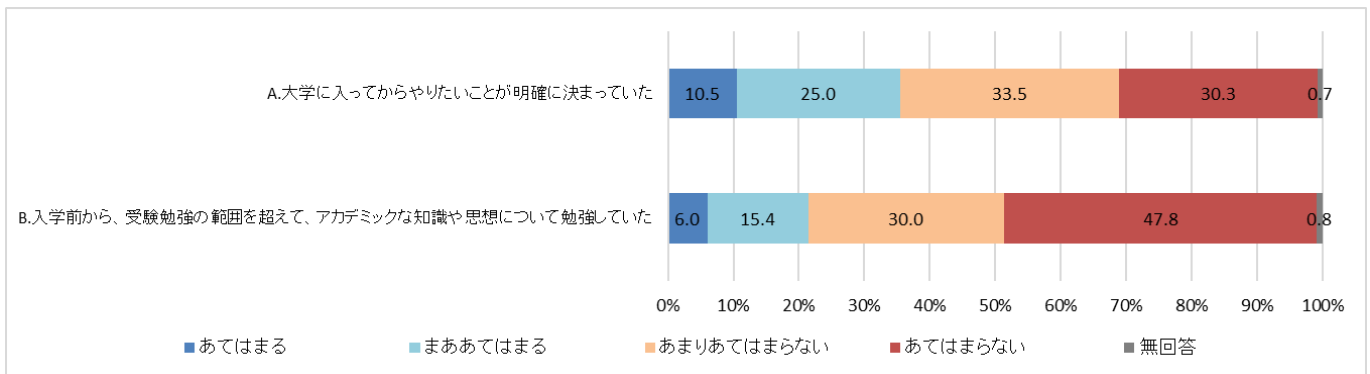
## Ⅱ. 在学時の経験

### Ⅱ-1. 入学時の様子

「あてはまる」「まああてはまる」:

- ・「大学に入ってからやりたいことが明確に決まっていた」は35.5%
- ・「入学前から、受験勉強の範囲を超えて、アカデミックな知識や思想について勉強していた」は21.4%

Ⅱ-1. 入学時の様子について伺います。つぎのことは、どの程度あてはまりますか。



入学時の様子について、「あてはまる」と「まああてはまる」の合計は、「A. 大学に入ってからやりたいことが明確に決まっていた」が35.5%、「B. 入学前から、受験勉強の範囲を超えて、アカデミックな知識や思想について勉強していた」が21.4%となっている。

## II-2. 大学時代を通じての経験

- ・ 両課程共通して、「優れた友人に感化された」が高い割合  
前期課程は75.5%、後期課程は75.8%

II-2. 大学時代を通じての経験を総合して、つぎのようなことはどの程度あてはまりますか。前期課程と後期課程について、

それぞれお答えください。

	前期課程 (%)			後期課程 (%)		
	あてはまる	まああてはまる	合計	あてはまる	まああてはまる	合計
A. 自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた	14.0	32.1	46.1	19.2	38.6	57.8
B. 一つのことに関心して取り組んだことがある	30.7	29.1	59.8	39.9	35.2	75.1
C. 優れた友人に感化された	38.4	37.1	75.5	41.0	34.8	75.8
D. 研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた	37.4	25.4	62.8	36.6	26.9	63.5
E. 自分の専門以外の本をよく読んだ	19.5	31.7	51.2	14.4	25.3	39.7
F. 専門書や学術雑誌をよく読んだ	8.8	20.2	29.0	26.0	36.6	62.6
G. 後期課程では授業についていくのに苦労した				12.4	29.3	41.7
H. 就職活動に時間を割きすぎた				5.3	11.7	17.0

前期課程における経験について、「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が最も高い割合なのは、「C. 優れた友人に感化された」(75.5%)である。次いで「D. 研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた」(62.8%)、「B. 一つのことに関心して取り組んだことがある」(59.8%)の順となっている。

後期課程における経験について、「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が最も高い割合なのは、「C. 優れた友人に感化された」(75.8%)である。次いで「B. 一つのことに関心して取り組んだことがある」(75.1%)、「D. 研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた」(63.5%)の順となっている。

前期課程・後期課程共通して、「C. 優れた友人に感化された」が高い割合となっている。



## II-3. 大学が提供する各種プログラム等

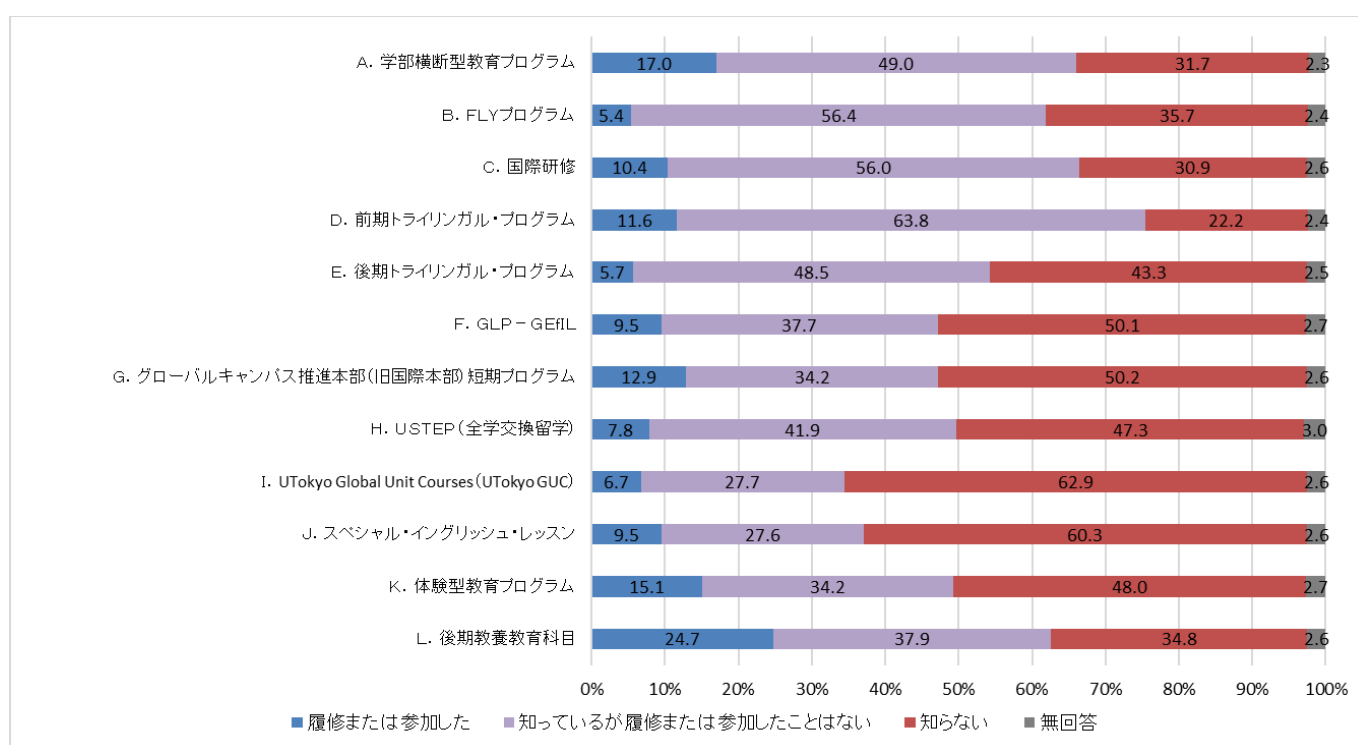
「履修または参加した」:

- ・「後期教養教育科目」は24.7%
- ・「学部横断型教育プログラム」は17.0%
- ・「体験型教育プログラム」は15.1%

「知らない」:

- ・12のうち4つのプログラムは50%を上回った

II-3. 大学が提供するプログラム等の履修または参加について伺います。



大学が提供する各種プログラム等について、「履修または参加した」の割合が最も高いのは、「L. 後期教養教育科目」(24.7%)である。次いで「A. 学部横断型教育プログラム」(17.0%)、「K. 体験型教育プログラム」(15.1%)の順となっている。

一方で、12のうち4つのプログラムは「知らない」の割合が50%を上回った。

## II-4. 在学時の学修機会・経験

他の項目に比べ、経験者が多い：

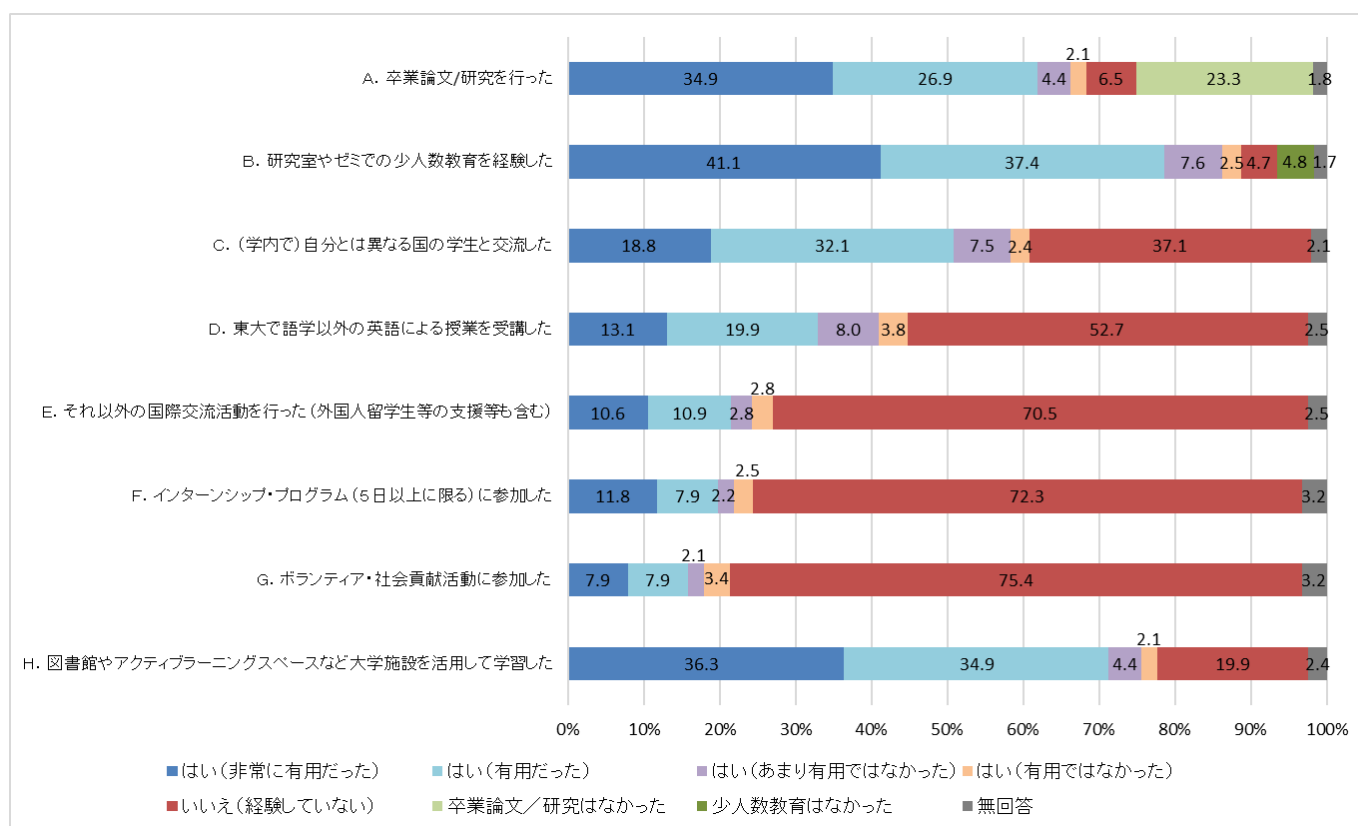
- ・「研究室やゼミでの少人数教育を経験した」は88.6%

他の項目に比べ、経験者が少ない：

- ・「ボランティア・社会貢献活動に参加した」は21.3%
- ・「インターンシップ・プログラム（5日以上に限る）に参加した」は24.4%
- ・「それ以外(※)の国際交流活動を行った（外国人留学生等の支援等も含む）」は27.1%

※学内における自分と異なる国の学生との交流や、東大での語学以外の英語による授業の受講以外

II-4. 在学時の学修機会・経験について伺います。



在学時の学修機会・経験について、経験者(「はい(非常に有用だった)」と「はい(有用だった)」と「はい(あまり有用ではなかった)」と「はい(有用ではなかった)」の合計)の割合が最も高いのは、「B. 研究室やゼミでの少人数教育を経験した」(88.6%)である。

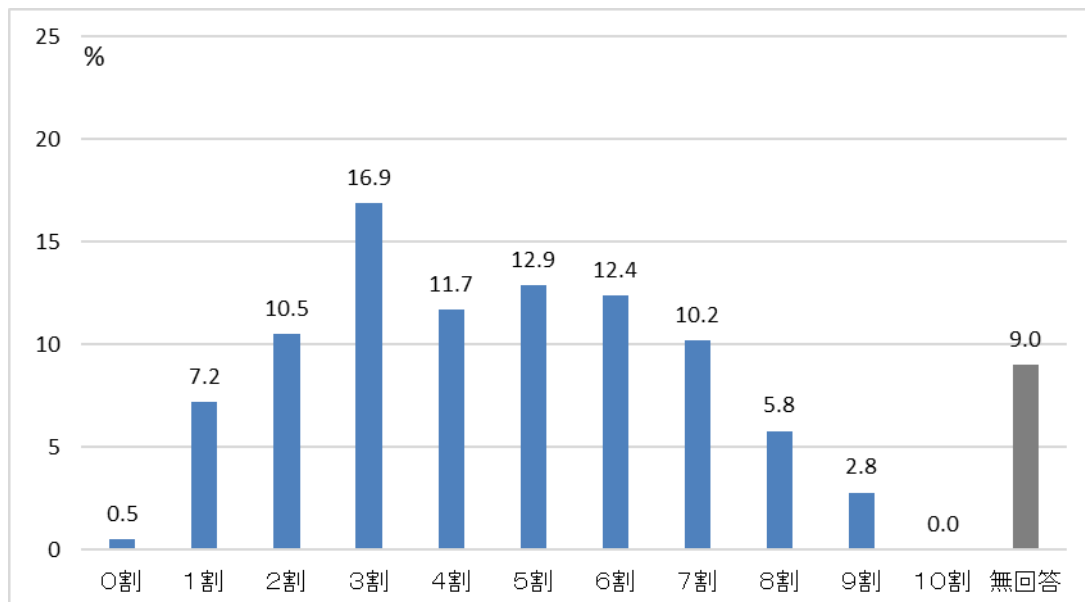
一方で、「G. ボランティア・社会貢献活動に参加した」は21.3%、「F. インターンシップ・プログラム(5日以上に限る)に参加した」は24.4%、「E. それ以外の国際交流活動を行った(外国人留学生等の支援等も含む)」(学内における自分と異なる国の学生との交流や、東大での語学以外の英語による授業の受講を除いた、国際交流活動を行った学生)は27.1%となっている。国際交流活動には、外国人留学生のチューターも含まれるが、本学では大学院学生がチューターを務めることが多く、学部学生がチューターを務める機会は限られている。

経験者は、全体的に「はい(非常に有用だった)」と「はい(有用だった)」が高い割合となっている。

## II-5. 成績

・「優(優上を含む)の割合」は3割が最も多く、次いで5割と6割

II-5. あなたの成績について伺います。「優」(A)は何割くらいありましたか。「優上」を含めた割合を記入してください。



成績について、優(優上を含む)の割合は、「3割」が16.9%と最も多く、次いで「5割」が12.9%、「6割」が12.4%となっている。

### Ⅲ. 在学時の学修

#### Ⅲ-1. 身につけた点

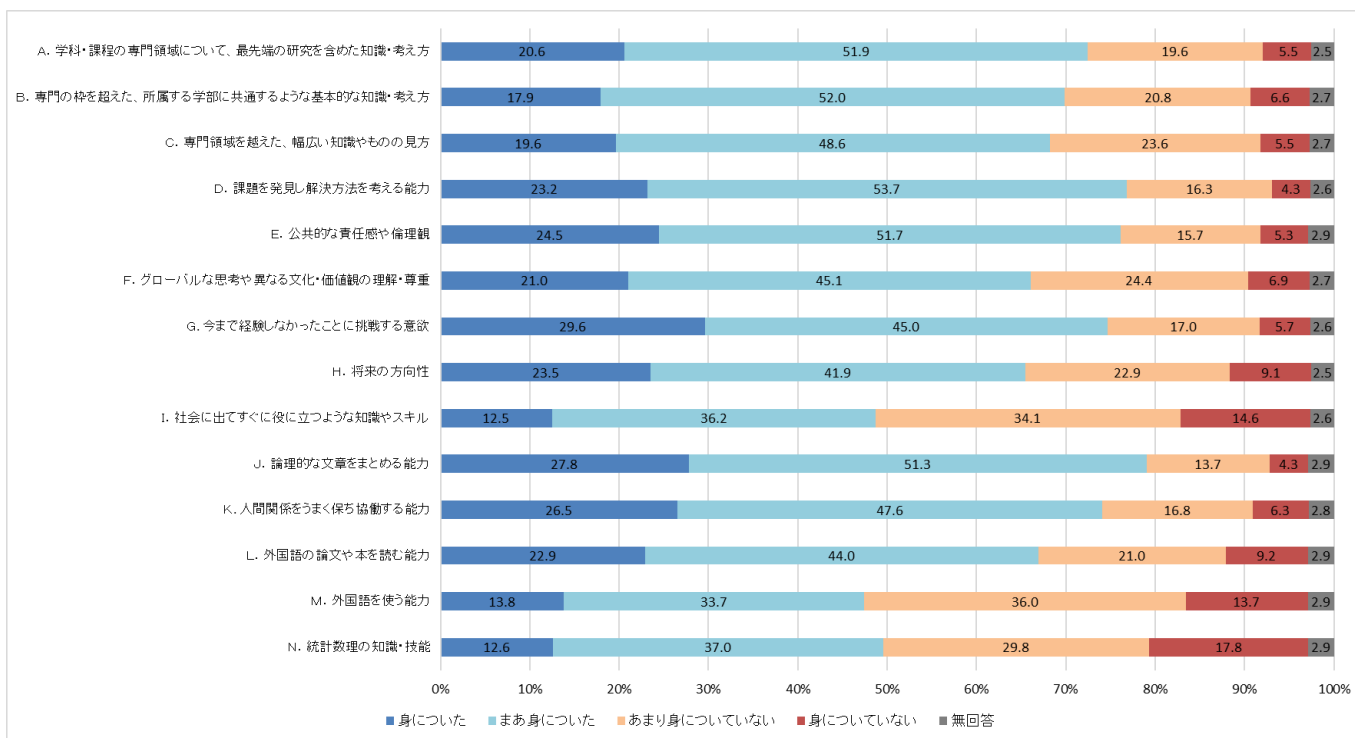
「身についた」「まあ身についた」:

- ・ 14のうち6つの項目は70%を上回った

他の項目に比べ、「身についた」「まあ身についた」と考える学生が少ない:

- ・ 「外国語を使う能力」は47.5%
- ・ 「社会に出てすぐに役に立つような知識やスキル」は48.7%
- ・ 「統計数理の知識・技能」は49.6%

#### Ⅲ-1. あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。



在学時の学修で身につけた点について、「身についた」と「まあ身についた」の合計が70%を上回ったのは、「J. 論理的な文章をまとめる能力」(79.1%)、「D. 課題を発見し解決方法を考える能力」(76.9%)、「E. 公共的な責任感や倫理観」(76.2%)、「G. 今まで経験しなかったことに挑戦する意欲」(74.6%)、「K. 人間関係をうまく保ち協働する能力」(74.1%)、「A. 学科・課程の専門領域について、最先端の研究を含めた知識・考え」(72.5%)である。

一方で、「身についた」と「まあ身についた」の合計が最も低い割合なのは、「M. 外国語を使う能力」(47.5%)である。次いで「I. 社会に出てすぐに役に立つような知識やスキル」(48.7%)、「N. 統計数理の知識・技能」(49.6%)の順となっている。

## Ⅲ-2. 教員や教育制度、受講した授業

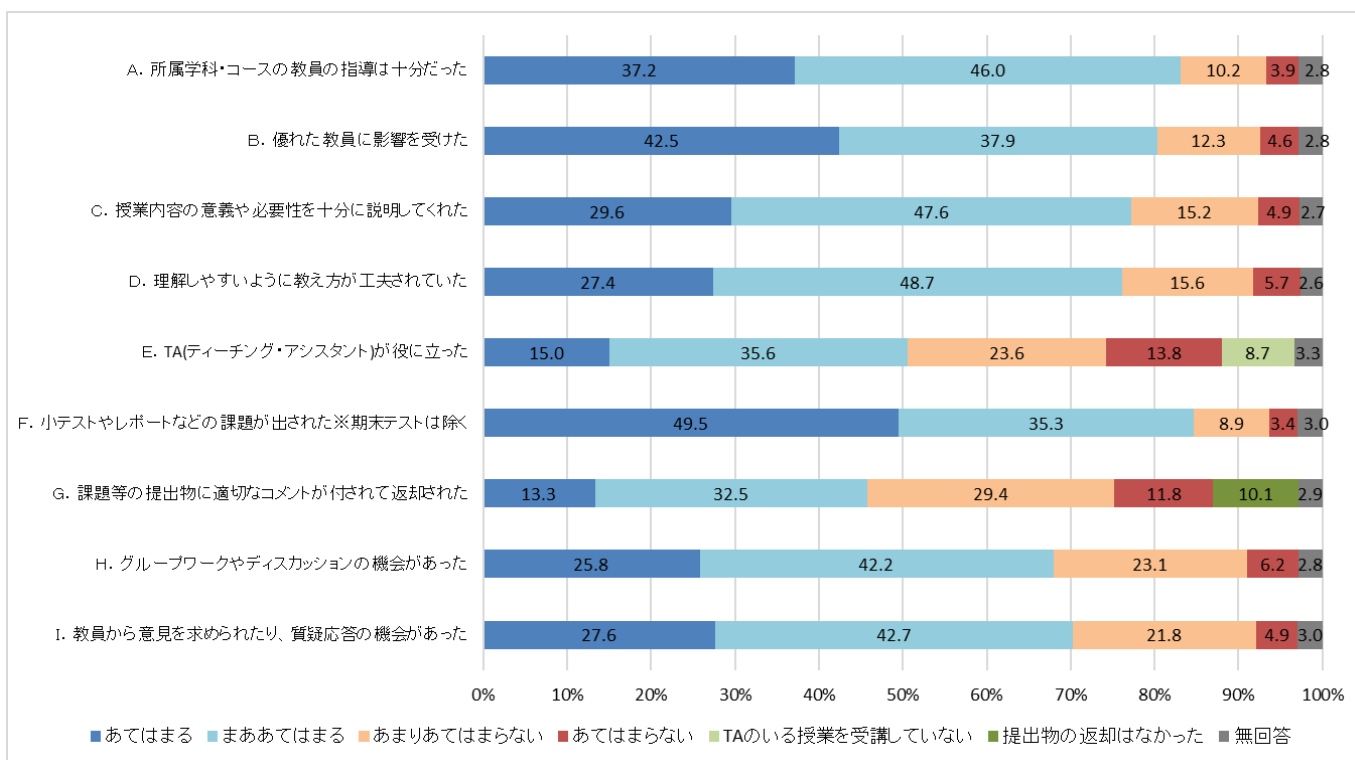
他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」と考える学生が多い：

- ・「小テストやレポートなどの課題が出された※期末テストは除く」は84.8%
- ・「所属学科・コースの教員の指導は十分だった」は83.2%

他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」と考える学生が少ない：

- ・「課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された」は45.8%
- ・「TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った」は50.6%

Ⅲ-2. 教員や教育制度との関係、受講した授業について伺います。



教員や教育制度、受講した授業について、「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が最も高い割合なのは、「F. 小テストやレポートなどの課題が出された※期末テストは除く」(84.8%)である。次いで「A. 所属学科・コースの教員の指導は十分だった」(83.2%)となっている。

一方で、「G. 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された」は45.8%、「E. TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った」は50.6%となっている。

### Ⅲ-3. オンライン授業

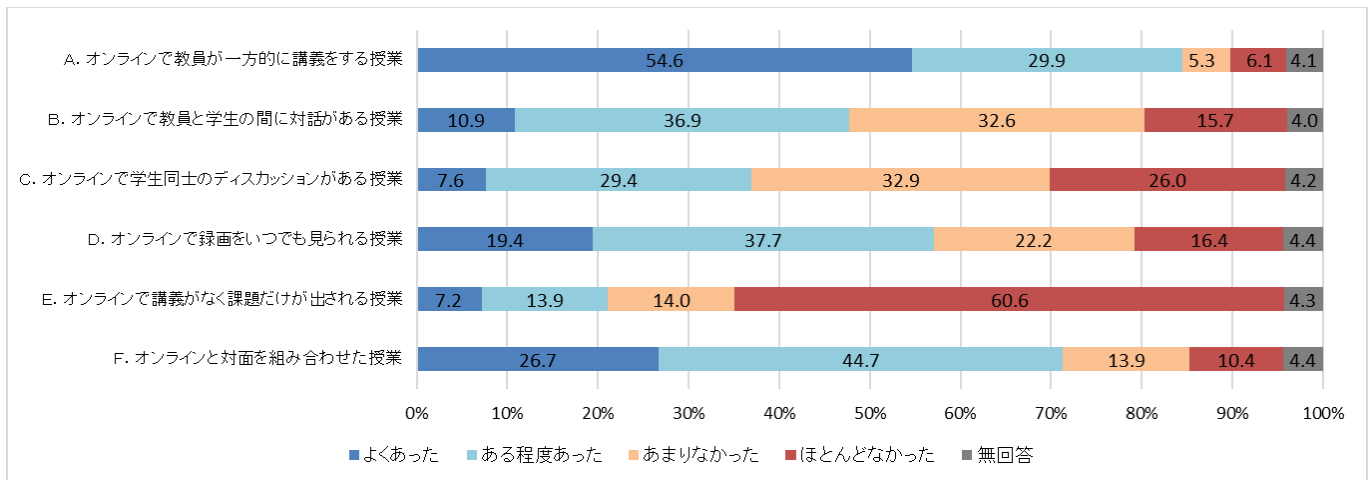
他の項目に比べ、「よくあった」「ある程度あった」と考える学生が多い：

- ・「オンラインで教員が一方的に講義をする授業」は84.5%
- ・「オンラインと対面を組み合わせた授業」は71.4%

他の項目に比べ、「よくあった」「ある程度あった」と考える学生が少ない：

- ・「オンラインで講義がなく課題だけが出される授業」は21.1%

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、つぎのような授業はおおよそどれくらいありましたか。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。



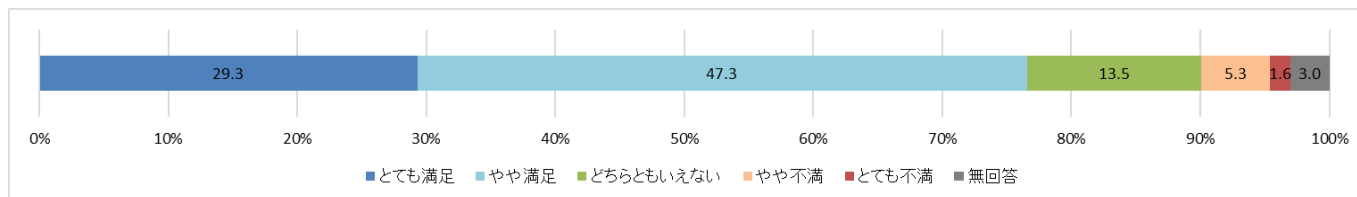
オンライン授業について、「よくあった」と「ある程度あった」の合計が最も高い割合なのは、「A. オンラインで教員が一方的に講義をする授業」(84.5%)である。次いで「F. オンラインと対面を組み合わせた授業」(71.4%)となっている。

一方で、「E. オンラインで講義がなく課題だけが出される授業」は21.1%となっている。

### Ⅲ-4. オンライン授業への取り組み

- ・「やや満足」は47.3%
- ・「とても満足」は29.3%
- ・「どちらともいえない」は13.5%

Ⅲ-4. 東京大学でのオンライン授業への取り組みに対して、あなたはどのように感じていますか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

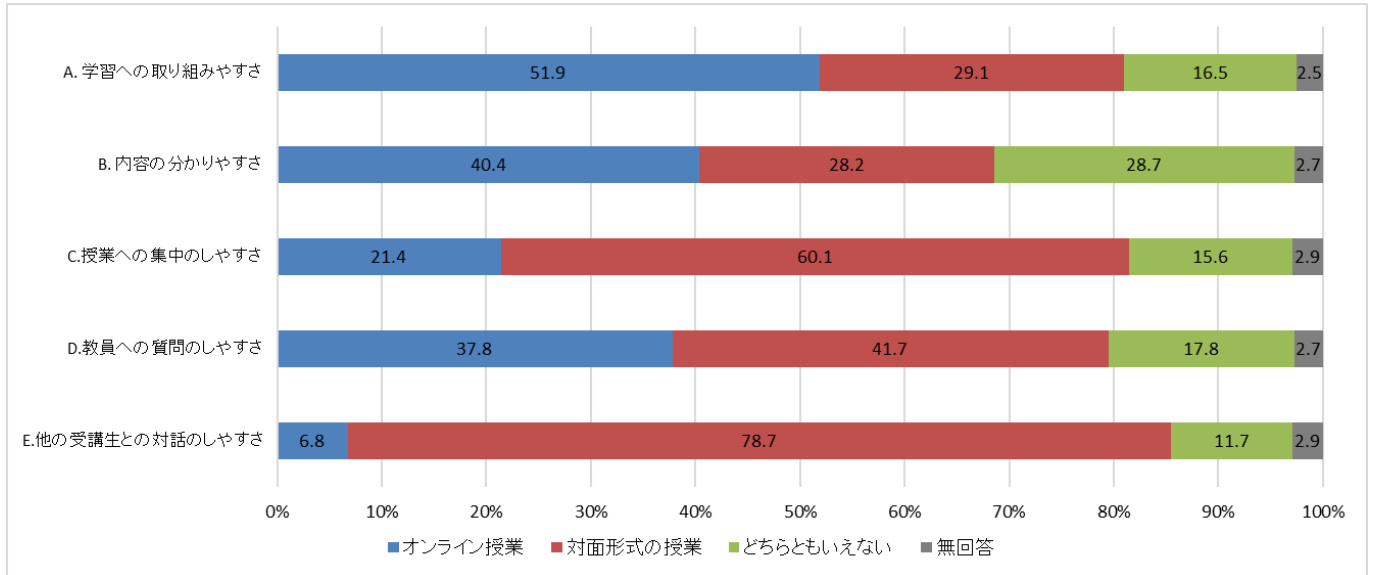


オンライン授業への取り組みについて、「やや満足」(47.3%)が最も高い割合となっている。次いで「とても満足」(29.3%)、「どちらともいえない」(13.5%)、「やや不満」(5.3%)、「とても不満」(1.6%)の順となっている。

### Ⅲ-5. オンライン授業と対面形式の授業

- ・ 学習への取り組みやすさ : オンライン授業は51.9%、対面形式の授業は29.1%
- ・ 他の受講生との対話のしやすさ : オンライン授業は6.8%、対面形式の授業は78.7%

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。



オンライン授業と対面形式の授業について、「A. 学習への取り組みやすさ」では、オンライン授業が 51.9%、対面形式の授業が 29.1%、どちらともいえないが 16.5%となっている。「B. 内容の分かりやすさ」では、オンライン授業が 40.4%、対面形式の授業が 28.2%、どちらともいえないが 28.7%となっている。

一方で、「E. 他の受講生との対話のしやすさ」では、オンライン授業が 6.8%、対面形式の授業が 78.7%、どちらともいえないが 11.7%となっている。



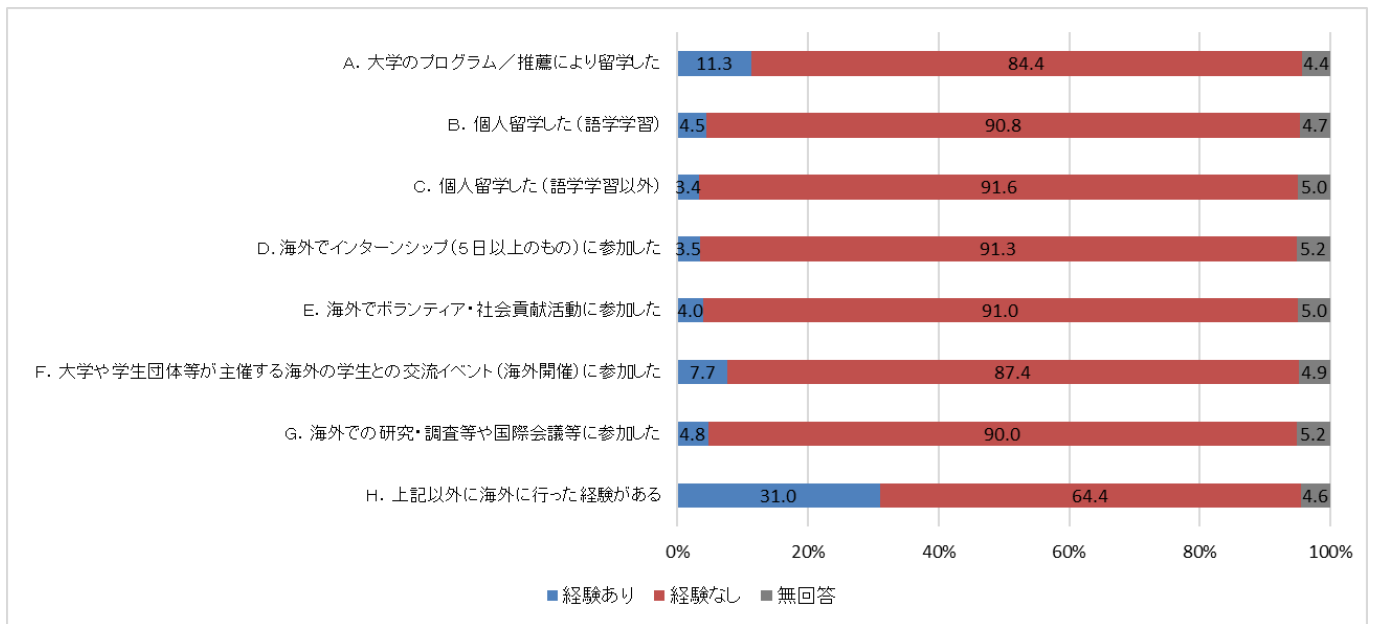
## IV. 在学時の海外経験等

### IV-1. 海外経験

他の項目に比べ、「経験あり」と考える学生が多い：

- ・「大学のプログラム／推薦により留学した」は11.3%
- ・「大学や学生団体等が主催する海外の学生との交流イベント(海外開催)に参加した」は7.7%

IV-1. 在学時の海外経験等について、それぞれあてはまるもの一つにチェックをつけてください。



在学時の海外経験等について、全体的に「経験なし」の回答が高い割合となっている。

「経験あり」の回答については、「A. 大学のプログラム／推薦により留学した」(11.3%)の回答が最も高い割合となっている。次いで「F. 大学や学生団体等が主催する海外の学生との交流イベント(海外開催)に参加した」(7.7%)、「G. 海外での研究・調査等や国際会議等に参加した」(4.8%)、「B. 個人留学した(語学学習)」(4.5%)の順となっている。

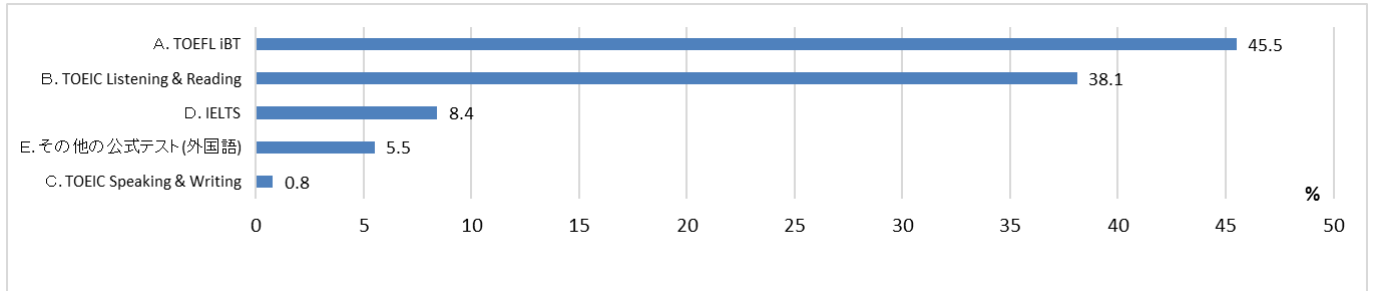
また、「H. 上記以外に海外に行った経験がある」は31.0%となっている。

## IV-2. 外国語テスト

- ・「TOEFL iBT受験者」は45.5%、「TOEIC L&R受験者」は38.1%、「IELTS受験者」は8.4%
- ・ TOEFL iBTは「72～83点」、TOEIC L&Rは「870～940点」、IELTSは「7.0～8.0点」が最も高い割合

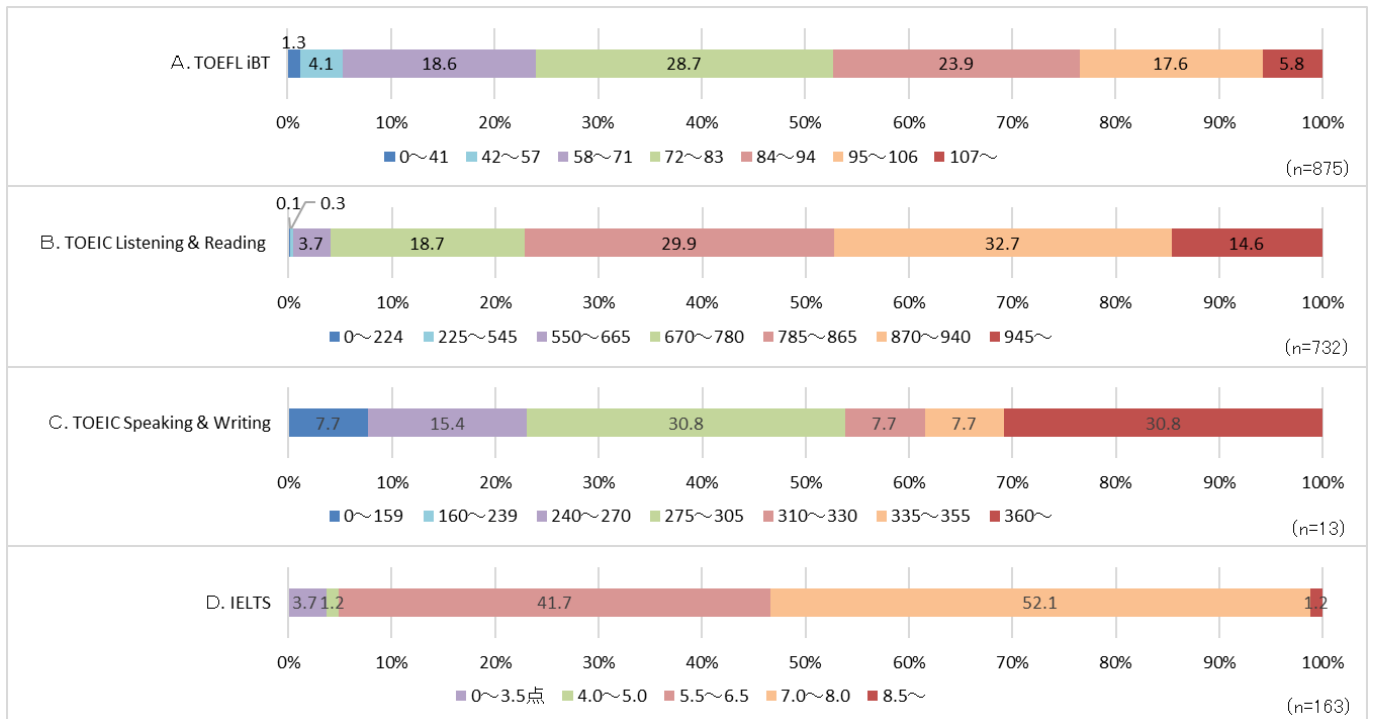
IV-2. あなたは、在学中にTOEFL iBTやTOEIC、IELTS等の公式テストを受験したことがありますか。また、点数はどのくらいでしたか。

### ● 受験経験者の割合



TOEFL iBT 受験者は 45.5%、TOEIC Listening & Reading 受験者は 38.1%、IELTS 受験者は 8.4%、TOEIC Speaking & Writing 受験者は 0.8%、その他の公式テスト受験者は 5.5%となっている。

### ● 受験経験者の得点分布



n は受験経験者数

それぞれの得点の分布は、満点異なるため、割合で示すと、TOEFL iBT は「72～83 点」(28.7%)、TOEIC Listening & Reading 「870～940 点」(32.7%)、IELTS は「7.0～8.0 点」(52.1%) が最も高い割合となっている。なお、TOEIC Speaking & Writing の割合については回答数が少ないため特に記載しない。

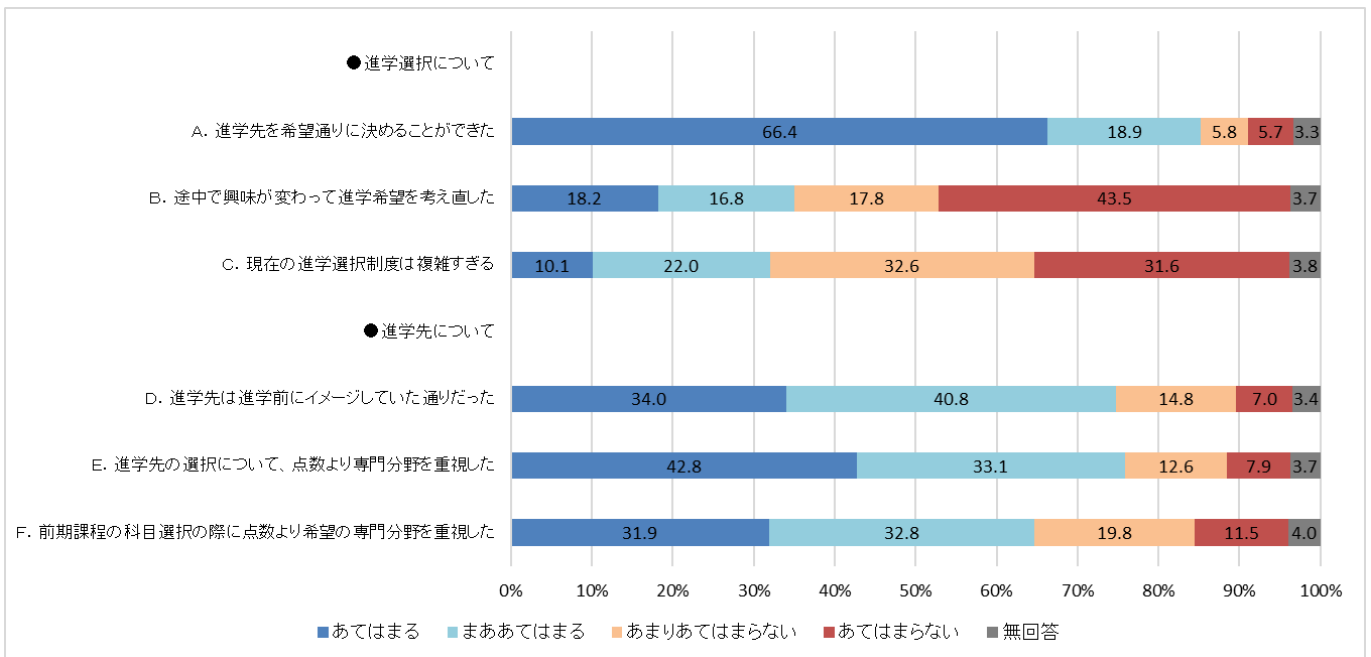
## V. 前期と後期の接続

### V-1. 進学選択・進学先

他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」と考える学生が多い：

- ・「進学先を希望通りに決めることができた」は85.3%
- ・「進学先の選択について、点数より専門分野を重視した」は75.9%
- ・「進学先は進学前にイメージしていた通りだった」は74.8%

V-1. 進学選択や進学先について伺います。



進学選択や進学先について、「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が最も高い割合なのは、「A. 進学先を希望通りに決めることができた」(85.3%)である。次いで「E. 進学先の選択について、点数より専門分野を重視した」(75.9%)、「D. 進学先は進学前にイメージしていた通りだった」(74.8%)の順となっている。

## VI. 大学生活を通じた満足度

### VI-1. 満足度

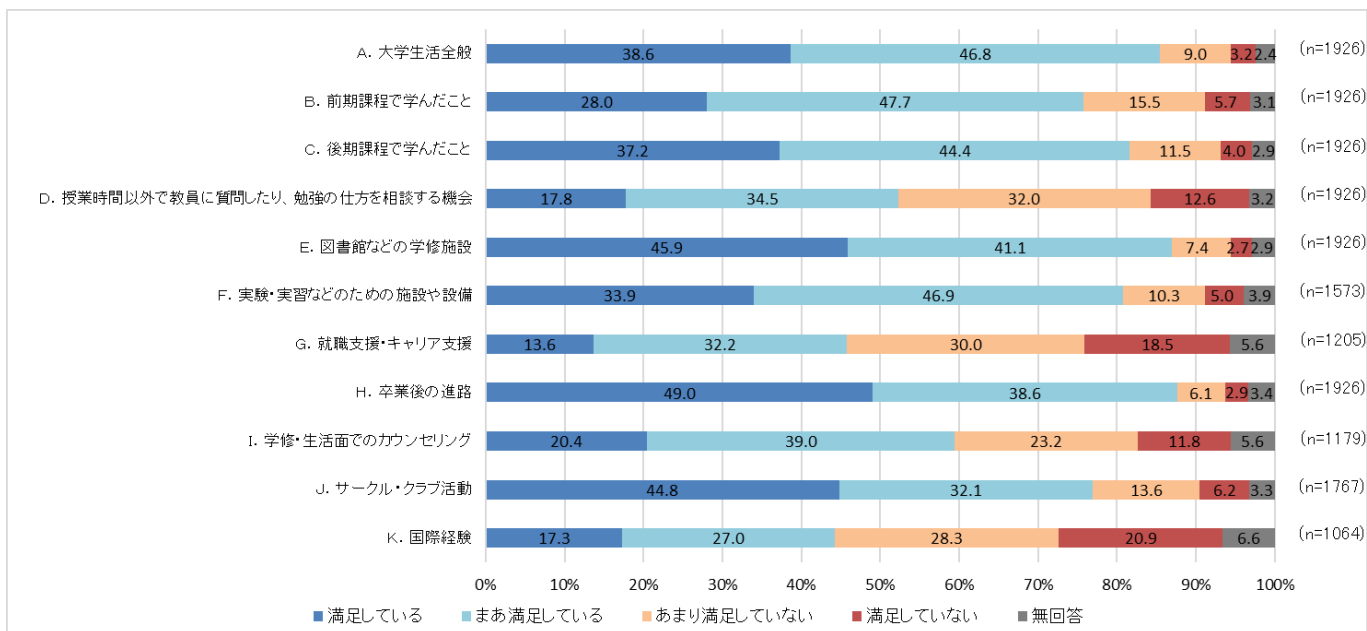
他の項目に比べ、「満足している」「まあ満足している」と考える学生が多い：

- ・「卒業後の進路」は87.6%
- ・「図書館などの学修施設」は87.0%
- ・「大学生活全般」は85.4%

他の項目に比べ、「満足している」「まあ満足している」と考える学生が少ない：

- ・「国際経験」：44.3%
- ・「就職支援・キャリア支援」：45.8%
- ・「授業時間以外で教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会」：52.3%

VI-1. あなたの大学生活を通じた満足度について伺います。



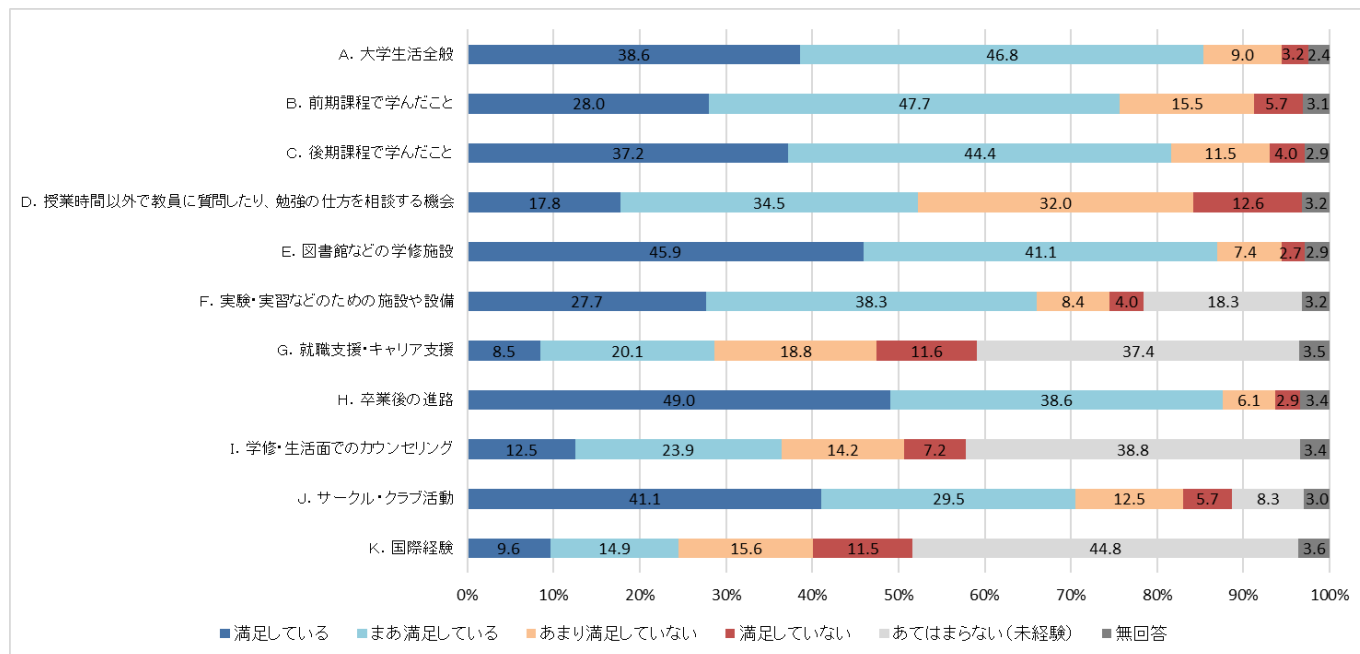
nは「あてはまらない(未経験)」と回答した学生を除いた回答者数

大学生活の満足度について、「満足している」と「まあ満足している」の合計が最も高い割合なのは、「H. 卒業後の進路」(87.6%)である。次いで「E. 図書館などの学修施設」(87.0%)、「A. 大学生活全般」(85.4%)の順となっている。

一方で、「K. 国際経験」は44.3%、「G. 就職支援・キャリア支援」は45.8%、「D. 授業時間以外で教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会」は52.3%となっている。

上の図は「F. 実験・実習などのための施設や設備」「G. 就職支援・キャリア支援」「I. 学修・生活面でのカウンセリング」「J. サークル・クラブ活動」「K. 国際経験」の満足度において、「あてはまらない(未経験)」と回答した学生を除いて算出したものである。

参考として、下の図は、「F. 実験・実習などのための施設や設備」「G. 就職支援・キャリア支援」「I. 学修・生活面でのカウンセリング」「J. サークル・クラブ活動」「K. 国際経験」の満足度において、「あてはまらない(未経験)」と回答した学生を除く前のものである。

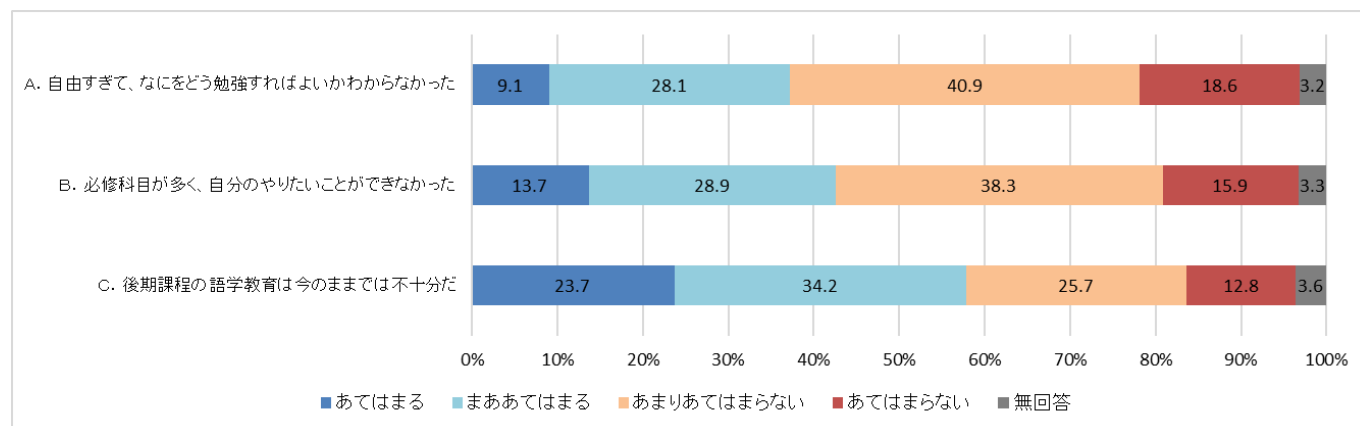


## VI-2. 大学のカリキュラム

他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」と考える学生が多い：

- ・「後期課程の語学教育は今のままでは不十分だ」は57.9%

VI-2. 大学のカリキュラムについて伺います。



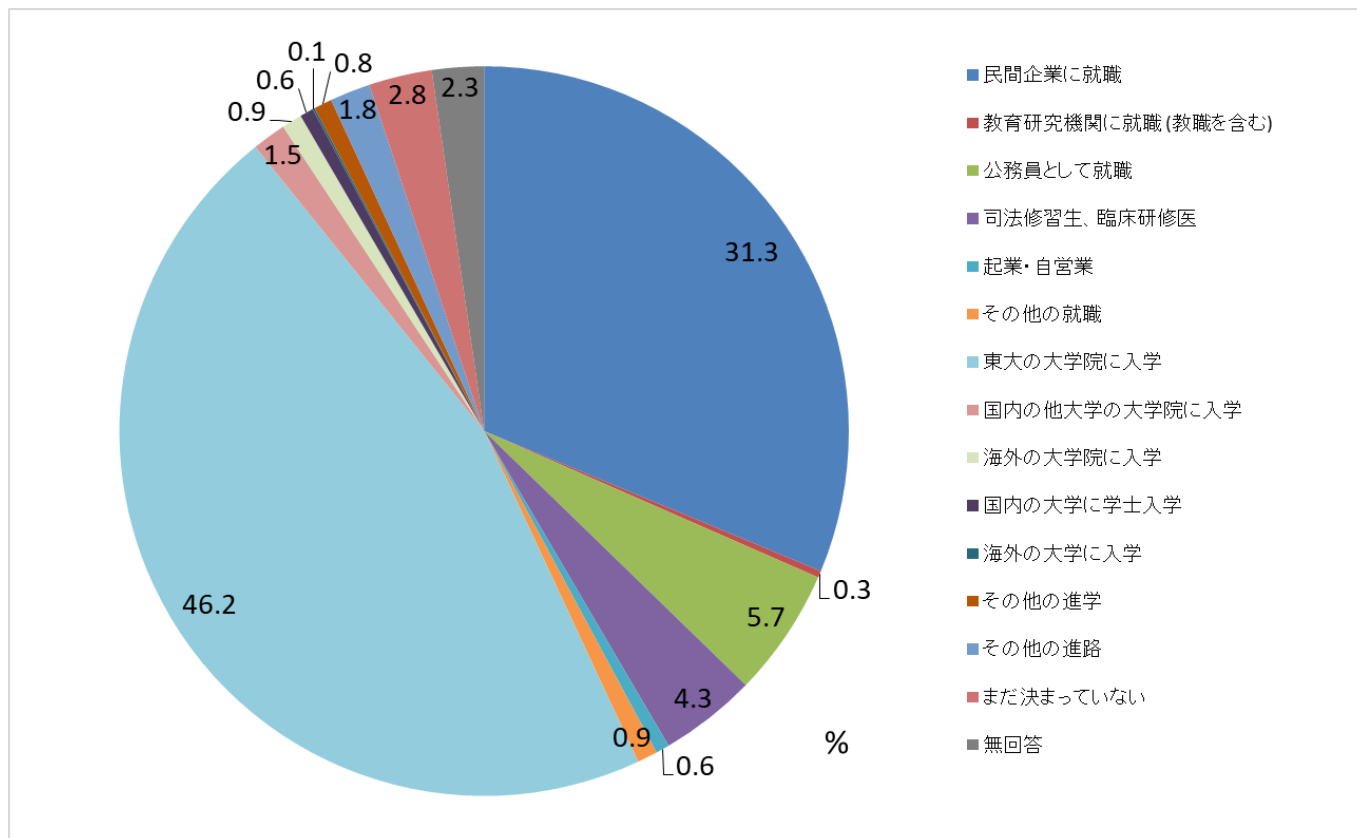
「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が最も高い割合なのは、「C. 後期課程の語学教育は今のままでは不十分だ」(57.9%)である。次いで「B. 必修科目が多く、自分のやりたいことができなかった」(42.6%)、「A. 自由すぎて、なにをどう勉強すればよいかわからなかった」(37.2%)の順となっている。

## Ⅶ. 卒業後の進路

### Ⅶ-1. 卒業後の予定

- ・「入学・進学」は50.1%
- ・「就職」は43.1%（うち「民間企業」は31.3%）

Ⅶ-1. 卒業後の予定は、下の項目ではどれにあたりますか。



卒業後の予定について、「東大の大学院に入学」(46.2%)、「国内の他大学の大学院に入学」(1.5%)、「海外の大学院に入学」(0.9%)と合わせて、大学院入学予定は48.6%となっている。さらに、「国内の大学に学士入学」(0.6%)、「海外の大学に入学」(0.1%)、「その他の進学」(0.8%)と合わせて入学・進学は50.1%となっている。

これに対して、「民間企業に就職」(31.3%)、「教育研究機関に就職(教職を含む)」(0.3%)、「公務員として就職」(5.7%)、「司法修習生、臨床研修医」(4.3%)、「起業・自営業」(0.6%)、「その他の就職」(0.9%)と合わせて就職予定は、43.1%となっている。

## (参考) 経年変化

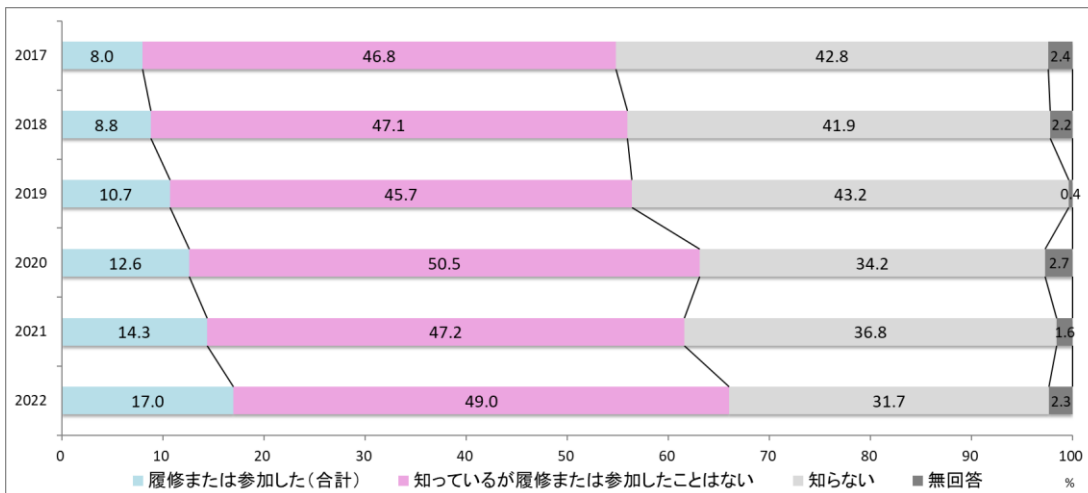
2008年度（2009年3月実施）から15回目となる今回までの調査結果について、増加あるいは減少傾向がみられる項目やオンライン授業に関する項目を中心に経年データを示す。

以下のことが考えられるため留意が必要である。

- ・回収率の増減  
(2016年度～2018年度は8割～9割程度、2019年度は43.3%、2020年度は30.9%、2021年度は51.3%、2022年度は63.2%。)
- ・回答者の学部別割合の増減  
(2016年度～2018年度は各学部の増減が少ない。  
2016年度～2018年度と比較し、2019年度は工学部と文学部の増加が大きく、  
2020年度は法学部の増加、工学部の減少が大きい。  
2021年度及び2022年度は2020年度、2019年度と比べると改善され、卒業生の学部別割合に近づいた。)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響  
(2020年2月頃(2019年度)から新型コロナウイルス感染症の影響が出始めた。  
2019年度調査に回答した学生は、新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けていないと考えられる。  
2020年度調査に回答した学生は、学部4年次(後期課程の1年間)に、2021年度調査に回答した学生は、学部3年次、学部4年次(後期課程の2年間)に、2022年度調査に回答した学生は、学部2年次、学部3年次(前期課程の1年間、後期課程の1年間)に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。  
新型コロナウイルス感染症対策のため、2020年度、2021年度は多くの授業がオンラインで開講された。)

### II-3. 大学が提供するプログラム等の履修または参加について伺います。

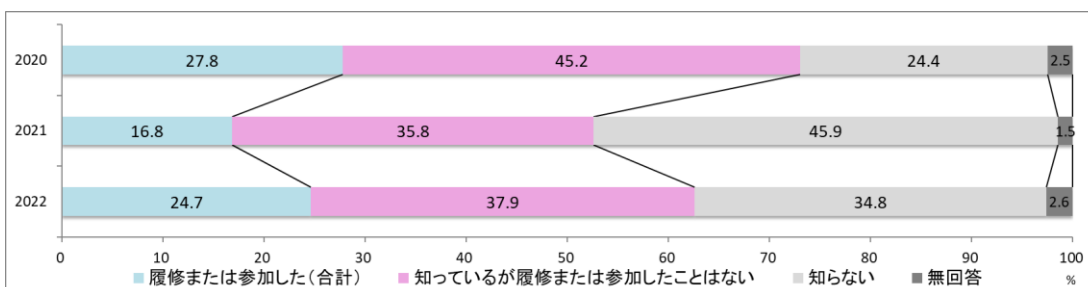
#### A. 学部横断型教育プログラム



「履修または参加した」の合計が、前年度より2.7%増加した。

近年では、毎年増加傾向にある。

#### L. 後期教養教育科目



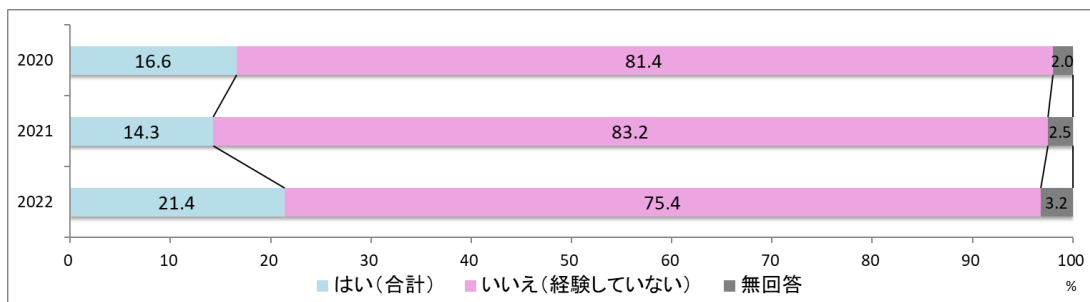
「履修または参加した」の合計が、前年度より7.9%増加した。

「知らない」の合計が、前年度より11.1%減少した。



II-4. 在学時の学修機会・経験について伺います。

G. ボランティア・社会貢献活動に参加した

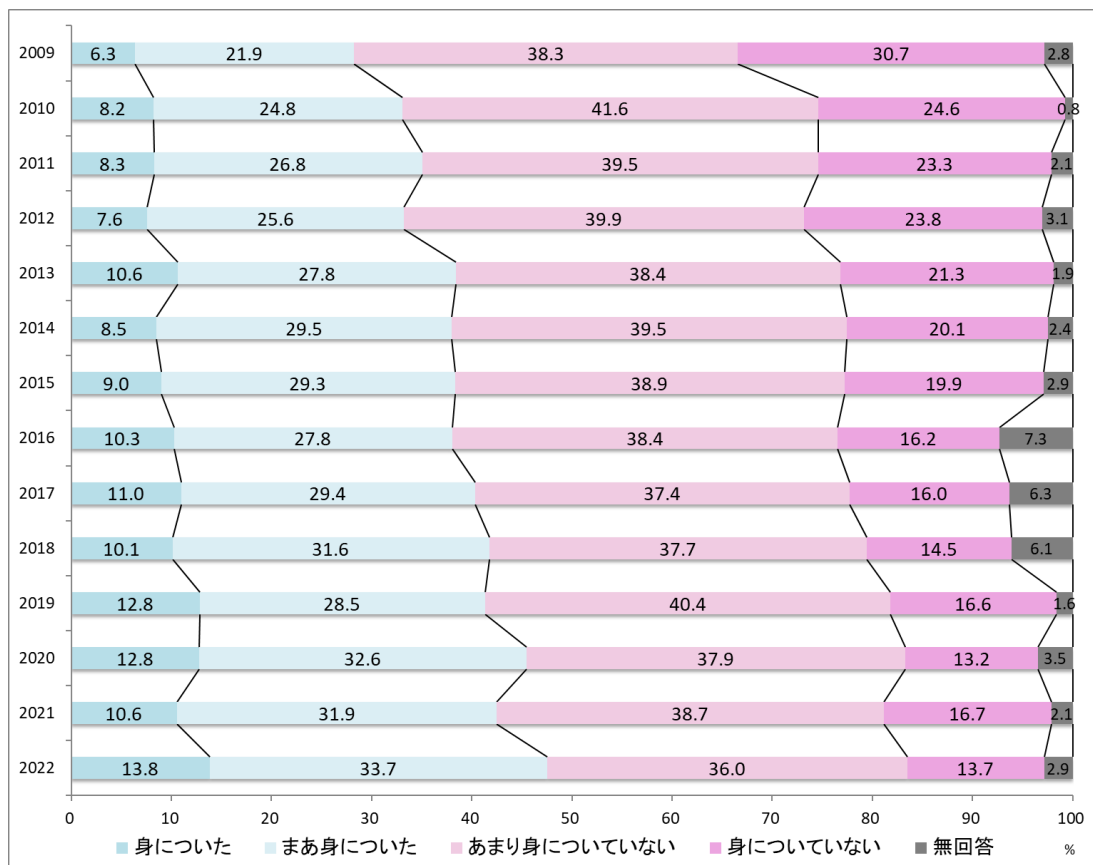


「はい」の合計が前年度より7.1%増加した。

2020年度からボランティア・社会貢献活動について問う質問項目が3つから1つに統合。

III-1. あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。

M. 外国語を使う能力

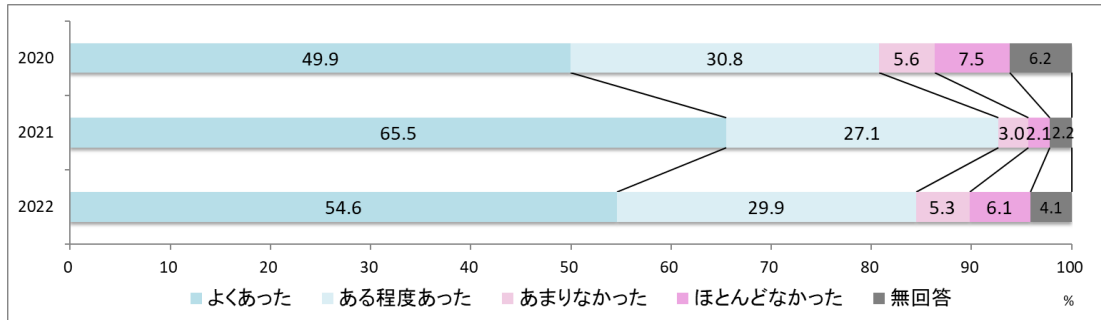


「身についた」と「まあ身についた」の合計が、前年度より5.0%増加した。

「身についた」と「まあ身についた」の合計は増加傾向にある一方で、「身につけていない」は減少傾向にある。

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。

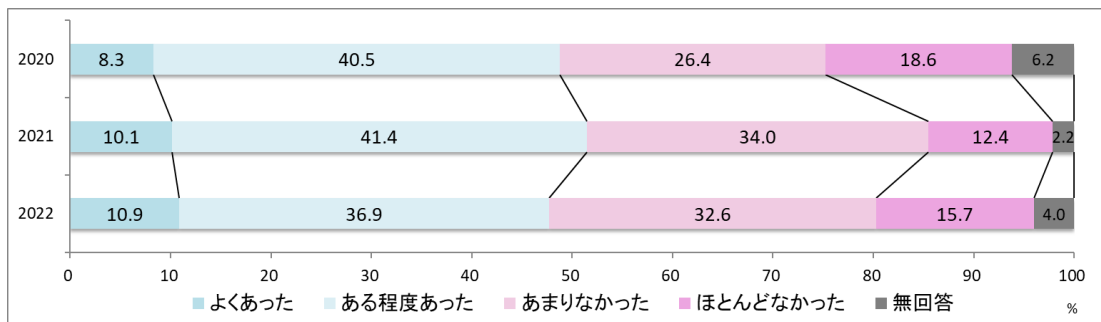
A. オンラインで教員が一方向的に講義をする授業



「よくあった」と「ある程度あった」の合計が、前年度より8.1%減少した。

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。

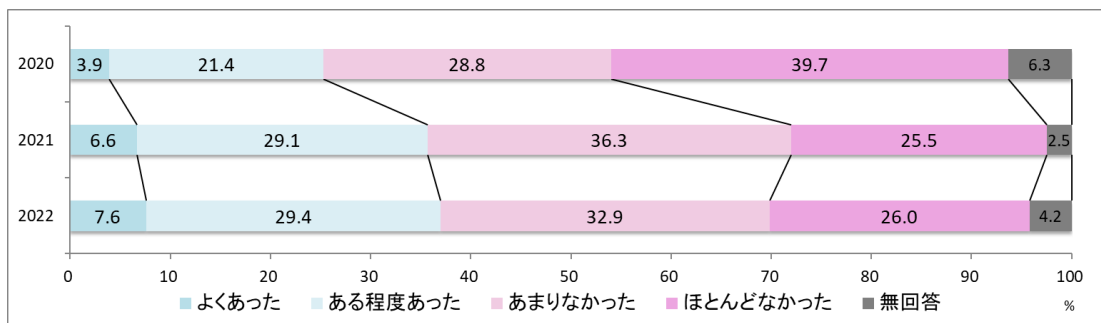
B. オンラインで教員と学生の間に対話がある授業



「よくあった」と「ある程度あった」の合計が、前年度より3.7%減少した。

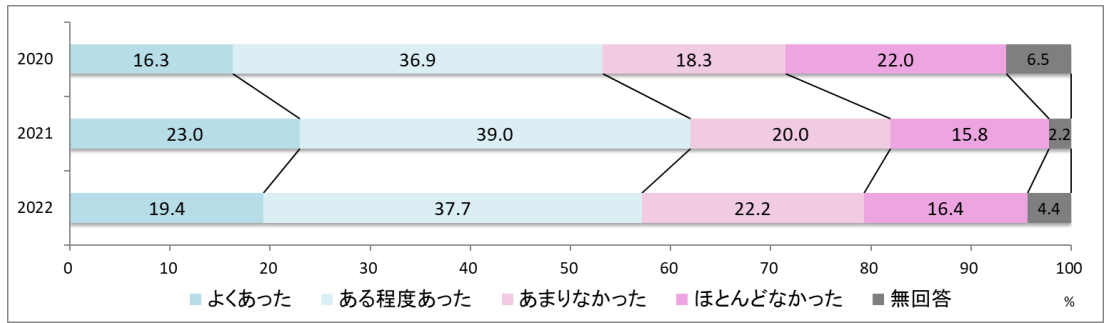
Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。

C. オンラインで学生同士のディスカッションがある授業



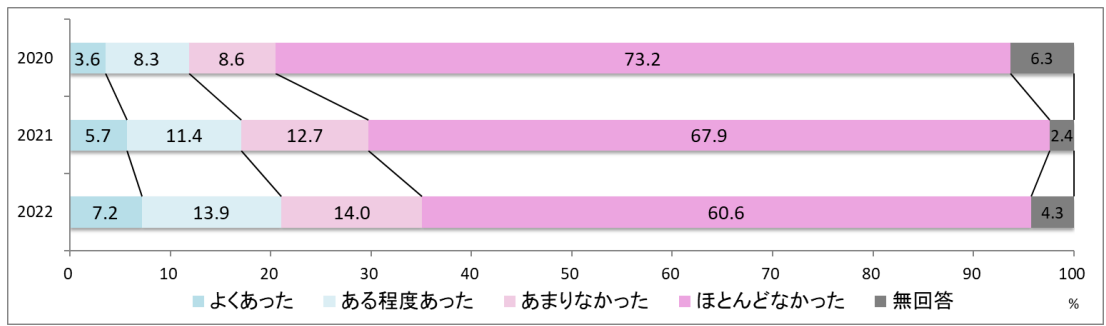
前年度と比べて、特に変化はなかった。

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。  
 D. オンラインで録画をいつでも見られる授業



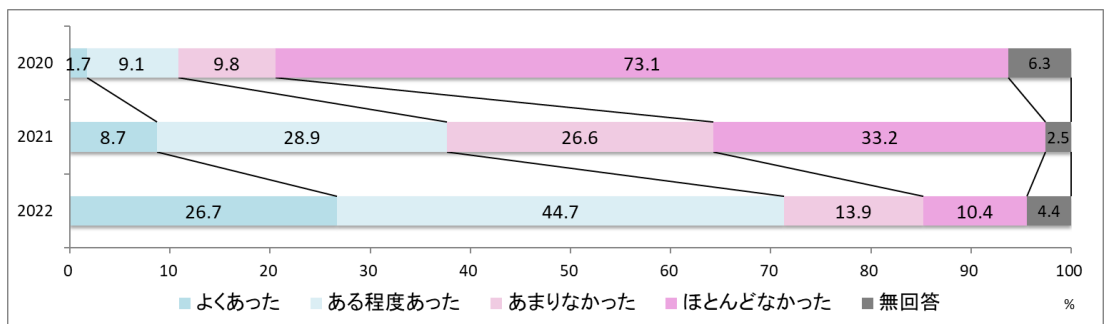
「よくあった」と「ある程度あった」の合計が、前年度より4.9%減少した。

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。  
 E. オンラインで講義がなく課題だけが出される授業



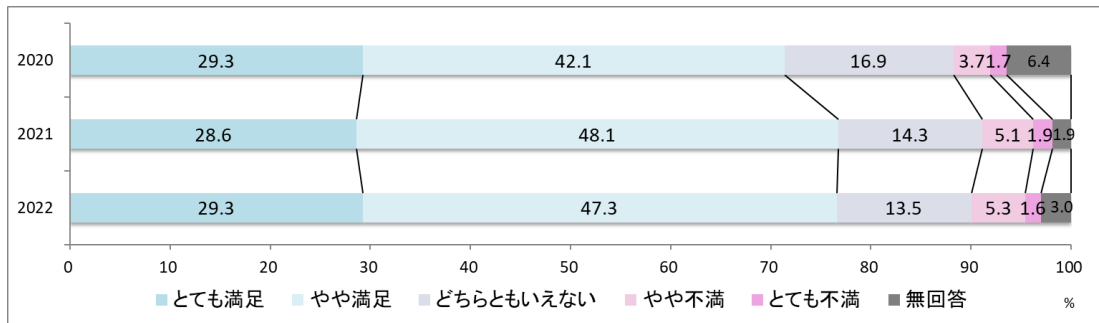
「よくあった」と「ある程度あった」の合計が、前年度より4.0%増加した。

Ⅲ-3. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。  
 F. オンラインと対面を組み合わせた授業



「よくあった」と「ある程度あった」の合計が、前年度より33.8%増加した。

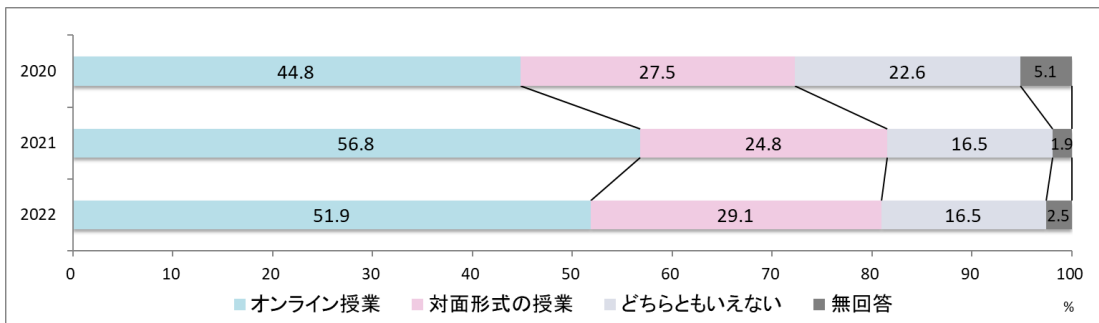
Ⅲ-4. 東京大学でのオンライン授業への取り組みに対して、あなたはどのように感じていますか。



前年度と比べて、特に変化はなかった。

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。

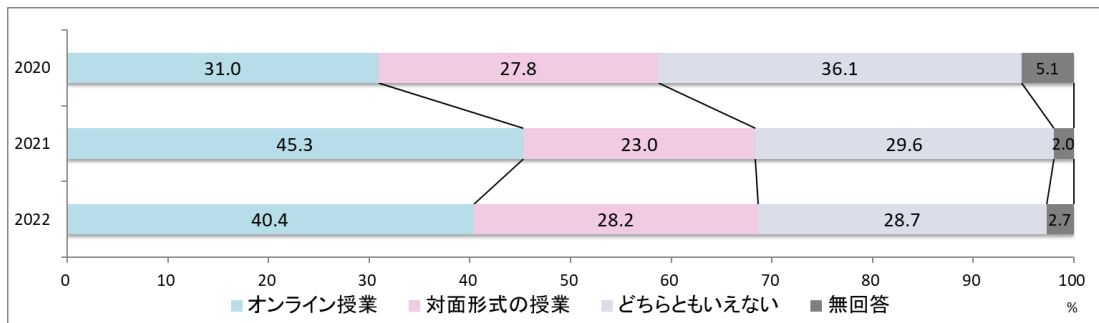
A. 学習への取り組みやすさ



前年度と比べて、「オンライン授業」は4.9%減少した一方で、「対面形式の授業」は4.3%増加した。

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。

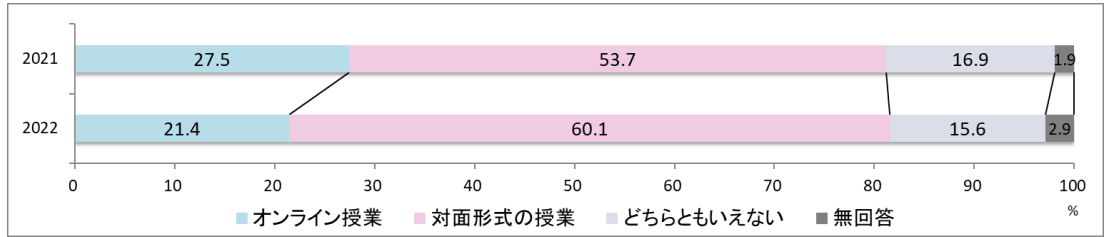
B. 内容の分かりやすさ



前年度と比べて、「オンライン授業」は4.9%減少した一方で、「対面形式の授業」は5.2%増加した。

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。

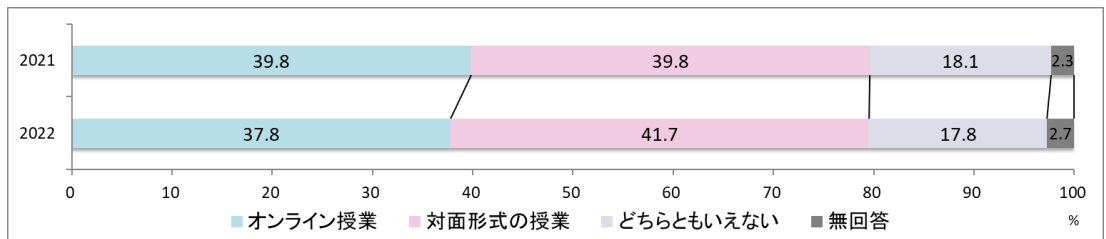
C. 授業への集中のしやすさ



前年度と比べて、「オンライン授業」は6.1%減少した一方で、「対面形式の授業」は6.4%増加した。

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。

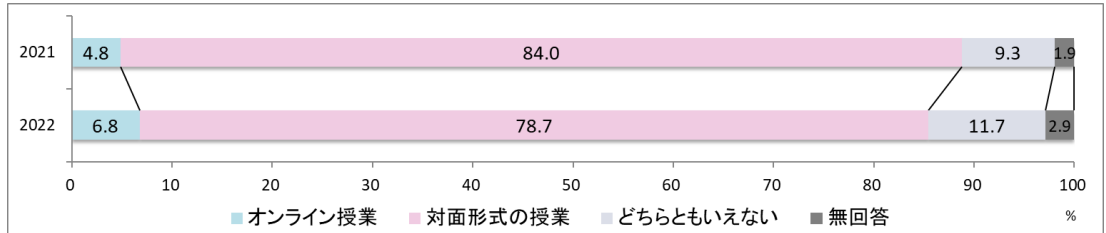
D. 教員への質問のしやすさ



前年度と比べて、特に変化はなかった。

Ⅲ-5. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。

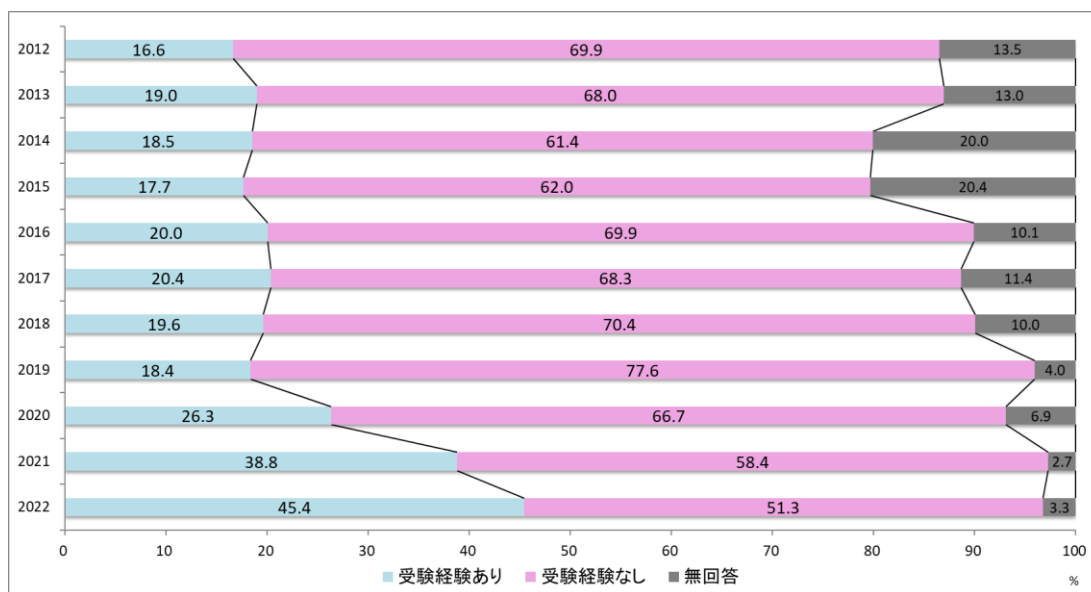
E. 他の受講生との対話のしやすさ



前年度と比べて、「オンライン授業」は2.0%増加した一方で、「対面形式の授業」は5.3%減少した。

IV-2. あなたは、在学中にTOEFL iBT やTOEIC、IELTS 等の公式テストを受験したことがありますか。

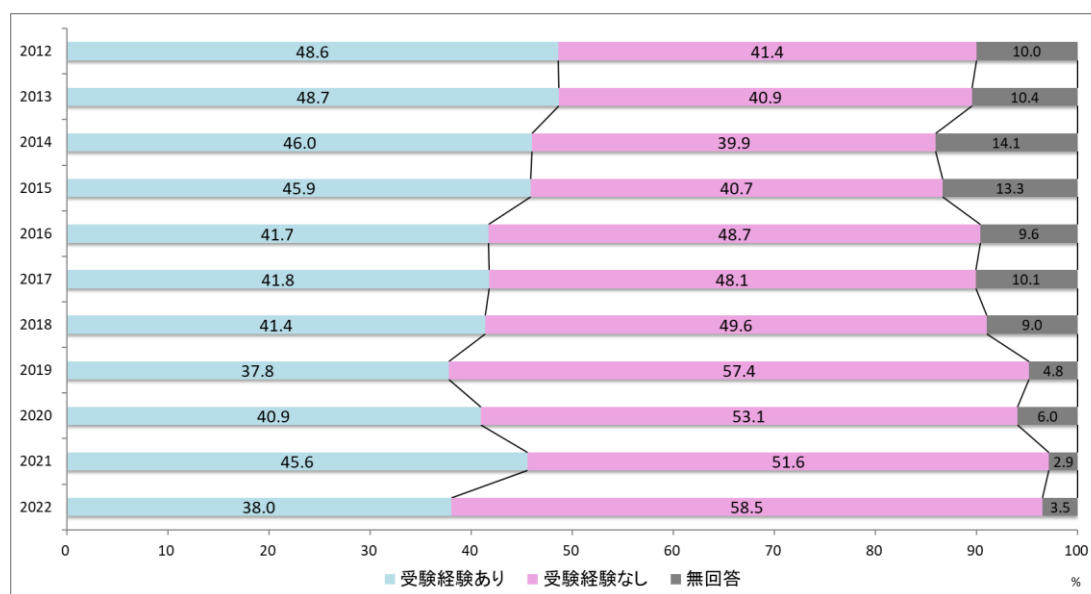
A. TOEFL iBT



「受験経験あり」が前年度より6.6%増加した。  
近年、「受験経験あり」が増加傾向にある。

IV-2. あなたは、在学中にTOEFL iBT やTOEIC、IELTS 等の公式テストを受験したことがありますか。

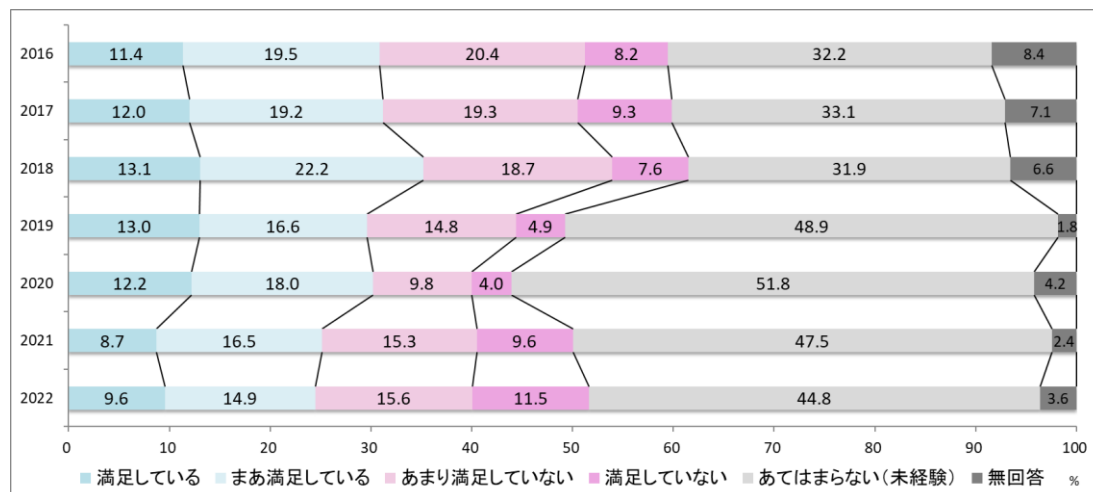
B. TOEIC Listening & Reading



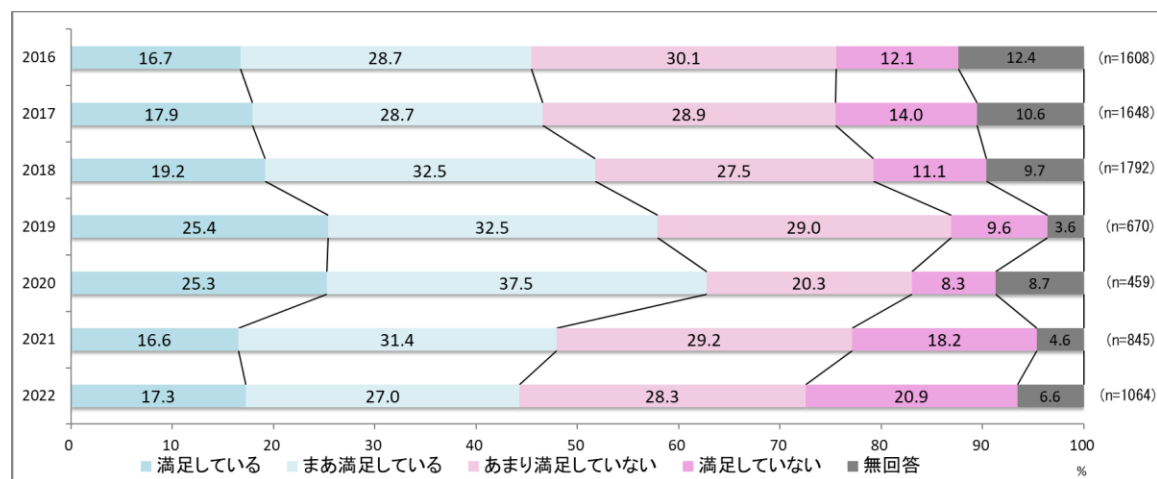
「受験経験あり」が、前年度より7.6%減少した。

VI-1. あなたの大学生生活を通じた満足度について伺います。

K. 国際経験



「あてはまらない(未経験)」を除いたグラフ



「満足している」と「まあ満足している」の合計が、前年度より 3.7% 減少した。

n は「あてはまらない(未経験)」と回答した学生を除いた回答者数

# 大学教育の達成度調査(2008年度-2022年度) 回収率 2023年7月1日現在

	2008年度			2009年度			2010年度			2011年度			2012年度		
	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率
法学部	408	152	37.3%	398	156	39.2%	398	32	8.0%	425	407	95.8%	407	395	97.1%
医学部	133	23	17.3%	129	19	14.7%	109	20	18.3%	121	18	14.9%	124	112	90.3%
工学部	895	93	10.4%	897	437	48.7%	943	681	72.2%	978	631	64.5%	950	630	66.3%
文学部	336	42	12.5%	291	263	90.4%	370	265	71.6%	352	272	77.3%	360	303	84.2%
理学部	305	225	73.8%	277	202	72.9%	293	228	77.8%	318	240	75.5%	282	239	84.8%
農学部	279	258	92.5%	272	247	90.8%	267	245	91.8%	279	257	92.1%	266	233	87.6%
経済学部	337	275	81.6%	354	330	93.2%	358	349	97.5%	333	304	91.3%	329	287	87.2%
教養学部 (後期課程)	165	35	21.2%	141	25	17.7%	184	21	11.4%	154	144	93.5%	186	148	79.6%
教育学部	96	40	41.7%	102	29	28.4%	101	20	19.8%	110	105	95.5%	99	96	97.0%
薬学部	90	84	93.3%	78	73	93.6%	78	75	96.2%	91	90	98.9%	86	81	94.2%
合計	3,044	1,227	40.3%	2,939	1,781	60.6%	3,101	1,936	62.4%	3,161	2,468	78.1%	3,089	2,524	81.7%

	2013年度			2014年度			2015年度			2016年度			2017年度		
	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率	卒業者数	回収枚数	回収率
法学部	409	387	94.6%	390	389	99.7%	376	365	97.1%	386	367	95.1%	396	382	96.5%
医学部	129	121	93.8%	126	113	89.7%	131	124	94.7%	136	121	89.0%	119	109	91.6%
工学部	966	669	69.3%	956	610	63.8%	940	639	68.0%	973	658	67.6%	981	760	77.5%
文学部	327	294	89.9%	372	318	85.5%	311	273	87.8%	338	279	82.5%	279	238	85.3%
理学部	280	203	72.5%	301	228	75.7%	292	206	70.5%	307	243	79.2%	301	221	73.4%
農学部	272	234	86.0%	272	241	88.6%	269	243	90.3%	254	219	86.2%	268	213	79.5%
経済学部	343	292	85.1%	357	284	79.6%	319	250	78.4%	345	201	58.3%	323	236	73.1%
教養学部 (後期課程)	166	158	95.2%	175	156	89.1%	171	143	83.6%	169	137	81.1%	192	141	73.4%
教育学部	108	99	91.7%	90	75	83.3%	99	98	99.0%	90	80	88.9%	101	94	93.1%
薬学部	84	80	95.2%	82	80	97.6%	89	86	96.6%	82	65	79.3%	78	69	88.5%
合計	3,084	2,537	82.3%	3,121	2,494	79.9%	2,997	2,427	81.0%	3,080	2,370	76.9%	3,038	2,463	81.1%



	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度			2022年度		
	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率
法学部	360	345	95.8%	358	42	11.7%	408	335	82.1%	384	314	81.8%	390	355	91.0%
医学部	132	119	90.2%	126	29	23.0%	146	6	4.1%	126	25	19.8%	150	119	79.3%
工学部	982	844	85.9%	966	641	66.4%	951	147	15.5%	981	378	38.5%	973	550	56.5%
文学部	317	283	89.3%	334	308	92.2%	345	70	20.3%	330	96	29.1%	307	124	40.4%
理学部	267	225	84.3%	293	83	28.3%	299	159	53.2%	298	167	56.0%	296	90	30.4%
農学部	278	236	84.9%	261	50	19.2%	235	86	36.6%	261	135	51.7%	246	144	58.5%
経済学部	314	302	96.2%	335	40	11.9%	323	34	10.5%	366	283	77.3%	324	251	77.5%
教養学部 (後期課程)	187	117	62.6%	183	56	30.6%	180	57	31.7%	208	70	33.7%	177	146	82.5%
教育学部	99	98	99.0%	96	35	36.5%	107	46	43.0%	95	90	94.7%	100	98	98.0%
薬学部	81	63	77.8%	78	27	34.6%	89	13	14.6%	88	52	59.1%	85	49	57.6%
合計	3,017	2,632	87.2%	3,030	1,311	43.3%	3,083	953	30.9%	3,137	1,610	51.3%	3,048	1,926	63.2%

※ 各年度の卒業者数は3月卒業者のみ

問い合わせ：教育・学生支援部学務課教育改革推進チーム

## 【付属資料 調査票】

### 大学教育の達成度調査

#### 【調査へのご協力をお願い】

この調査は東京大学の教育・研究環境の向上を目的として、卒業される学生の皆さんに、東京大学の教育や学修環境、学修経験や大学生活についてお聞きするものです。

本アンケートは、本学で分析し、その結果を本学の自己評価および教育改善に利用し、本学 web ページ(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/edu-data/graduatesurvey.html>)において公表します。答えにくい設問は、差し支えのない範囲で回答してください。回答の所要時間は 20 分程度です。皆さんの回答が大学の貴重な資料となりますので、是非ご協力をお願いします。

#### 【個人情報の取扱い】

本アンケートの実施・集計等に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた者(以下「受託者」という。)において行うことがあります。については、受託者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、アンケートの回答の全部又は一部を提供します。その際には、個人情報の保護に関する法令及び本学関連規則(東京大学の個人情報等に関する取扱規則

[https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki\\_int/reiki\\_honbun/au07408321.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/reiki_honbun/au07408321.html))等に基づいて必要な処置を行います。また、本アンケートの結果は、統計処理を行う資料としてのみ活用し、回答者の個人的な情報を公にすることは一切ありません。

回答データは、回答者の個人情報及びプライバシー保護に留意し、厳重に保管します。

東京大学 教育運営委員会

学部・大学院教育部会 達成度調査 WG

2023 年 2 月

【回答期間】2023 年 2 月 24 日(金) 9:00 ~ 3 月 31 日(金) 17:00

#### 【アンケートの最後における注意事項】

①アンケートの最後に「送信」ボタンがあります。「送信」ボタンを押すと、URL が表示されますので、その URL をクリックしてください。②URL をクリックすると、画面が変わります。③再度、「送信」ボタンを押してください。④アンケート回答済みである旨のメールが、ECCS クラウドメールアドレス(@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)宛てに送信されます。所属学部において、送信されたメール文を提示いただく場合がありますので、届いたメールは卒業まで保管いただきますようお願いいたします。

ECCS クラウドメールアドレスはアンケート回答済みであるメールを送るために使用します。回答と紐づけることはしません。

I. あなた自身について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

I-1 あなたは学部学生で、2023年3月に卒業予定ですか？ \*

\*必須

- 1. はい
- 2. いいえ→この調査の対象ではありません。回答は不要です。

I-2 入学試験についてお答えください

- 1. 一般入試
- 2. 推薦入試
- 3. 特別選考(第1種:私費留学生)
- 4. 特別選考(第2種:帰国生徒)
- 5. 特別選考(PEAK:学部英語コース)
- 6. 特別選考(国費留学生等)
- 7. 編入・再入学・学士入学 →I-5 へ

I-3 前期課程 入学年度をお答えください

- 1. 2019 以降
- 2. 2018
- 3. 2017
- 4. 2016
- 5. 2015
- 6. 2014 以前

I-4 前期課程 科類をお答えください

- 1. 文一
- 2. 文二
- 3. 文三
- 4. 理一
- 5. 理二
- 6. 理三

I-5 後期課程 入・進学年度をお答えください

- 1. 2021 以降
- 2. 2020
- 3. 2019
- 4. 2018
- 5. 2017
- 6. 2016 以前

I-6 後期課程 所属学部等をお答えください \*

\*必須

- 1. 法学部
- 2. 医学部(医学)
- 3. 医学部(健康総合)
- 4. 工学部
- 5. 文学部
- 6. 理学部
- 7. 農学部(生命・環境)
- 8. 農学部(獣医)
- 9. 経済学部
- 10. 教養学部(文系)
- 11. 教養学部(理系)
- 12. 教育学部
- 13. 薬学部(薬科学)
- 14. 薬学部(薬学)

I-7 所属学科・コース等をお答えください

I-8 性別をお答えください

- 1. 男
- 2. 女
- 3. その他
- 4. 回答しない

I-9 通学・住居をお答えください

- 1. 自宅・実家通学
- 2. 自宅外通学(マンション、アパート、下宿等)
- 3. 東大学生宿舎
- 4. その他学生寮
- 5. その他

I-10 出身高校等の種別をお答えください

- 1. 国立(大学附属)
- 2. 中高一貫型の公立学校
- 3. その他の公立学校
- 4. 中高一貫型の私立学校
- 5. その他の私立学校
- 6. 外国の学校
- 7. 高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格認定)
- その他:

I-11 後期課程 学籍番号(8桁)をお答えください

※学籍番号の記入は任意ですが、東京大学の教育・研究環境の向上に役立てるため他のデータとともに分析することがあります。あなたの回答が他に知られることがないように、学籍番号は暗号化して分析しますのでご協力ください。

希望する  
学部のみ  
学籍番号の  
設問を設ける

Ⅱ. 在学時の経験について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅱ-1 入学時の様子について伺います。つぎのことは、どの程度あてはまりますか。

1. あてはまる    2. まああてはまる    3. あまりあてはまらない    4. あてはまらない

A.大学に入ってからやりたいことが明確に決まっていた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

B.入学前から、受験勉強の範囲を超えて、アカデミックな知識や思想について勉強していた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
--	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

Ⅱ-2 大学時代を通じての経験を総合して、つぎのようなことはどの程度あてはまりますか。前期課程と後期課程について、それぞれお答えください。

1. あてはまる    2. まああてはまる    3. あまりあてはまらない    4. あてはまらない

A.(前期)自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
A.(後期)自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.(前期)一つのことについて没頭して取り組んだことがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.(後期)一つのことについて没頭して取り組んだことがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.(前期)優れた友人に感化された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.(後期)優れた友人に感化された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.(前期)研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.(後期)研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.(前期)自分の専門以外の本をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.(後期)自分の専門以外の本をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

F.(前期)専門 書や学術雑誌を よく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.(後期)専門 書や学術雑誌を よく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G.(後期)後期 課程では授業に ついていくのに 苦労した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
H.(後期)就職活 動に時間を割き すぎた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Ⅱ-3 大学が提供するプログラム等の履修または参加について伺います。それぞれについて、「履修または参加した（「非常に有用だった」、「有用だった」、「あまり有用ではなかった」、「有用ではなかった」）」、「知っているが履修または参加したことはない」、「知らない」に分けて、あてはまる番号にチェックをつけてください。

1. 履修または参加した（非常に有用だった）    2. 履修または参加した（有用だった）    3. 履修または参加した（あまり有用ではなかった）    4. 履修または参加した（有用ではなかった）    5. 知っているが履修または参加したことはない    6. 知らない

A.学部横断型教育プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.FLYプログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.国際研修	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.前期トライリングプログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.後期トライリングプログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.GLP-GEFIL	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G.グローバルキャンパス推進本部(旧国際本部)短期プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
H.USTEP(全学交換留学)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
I. UTokyo Global Unit Courses (UTokyo GUC)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
J.スペシャル・イングリッシュ・レッスン	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

K.体験型教育 プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
L.後期教養 教育科目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II-4 在学時の学修機会・経験について伺います。

1. はい(非常に有用だった) 2. はい(有用だった) 3. はい(あまり有用ではなかった) 4. はい(有用ではなかった) 5. いいえ(経験していない) 6. 卒業論文/研究はなかった

A.卒業論文/ 研究を行った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

1. はい(非常に有用だった) 2. はい(有用だった) 3. はい(あまり有用ではなかった) 4. はい(有用ではなかった) 5. いいえ(経験していない) 6. 研究室やゼミでの少人数教育はなかった

B.研究室やゼミでの少人数教育を経験した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

1. はい(非常に有用だった) 2. はい(有用だった) 3. はい(あまり有用ではなかった) 4. はい(有用ではなかった) 5. いいえ(経験していない)

C.(学内で)自分とは異なる国の学生と交流した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

D.東大で語学以外の英語による授業を受講した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

E.それ以外の国際交流活動を行った(外国人留学生等の支援等も含む)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

F.インターンシップ・プログラム(5日以上に限る)に参加した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
--------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

G.ボランティア・社会貢献活動に参加した

H.図書館やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用して学習した

Ⅱ-5 あなたの成績について伺います。「優」(A)は何割くらいありましたか。「優上」を含めた割合を記入してください(例:6割の場合は6を記入)。

Ⅲ. 在学時の学修について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅲ-1 あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。	1. 身についた	2. まあ身についた	3. あまり身についていない	4. 身につけていない
A.学科・課程の専門領域について、最先端の研究を含めた知識・考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.専門の枠を超えた、所属する学部に通ずるような基本的な知識・考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.専門領域を越えた、幅広い知識やものの見方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.課題を発見し解決方法を考える能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.公共的な責任感や倫理観	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.グローバルな思考や異なる文化・価値観の理解・尊重	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G.今まで経験しなかったことに挑戦する意欲	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
H.将来の方向性	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
I.社会に出てすぐに役に立つような知識やスキル	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
J.論理的な文章をまとめる能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

K.人間関係をうまく保ち協働する能力	○	○	○	○
L.外国語の論文や本を読む能力	○	○	○	○
M.外国語を使う能力	○	○	○	○
N.統計数理の知識・技能	○	○	○	○

Ⅲ-2 教員や教育制度との関係、受講した授業について伺います。				
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
A.所属学科・コースの教員の指導は十分だった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.優れた教員に影響を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.理解しやすいように教え方が工夫されていた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
E.TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
F.小テストやレポートなどの課題が出された ※期末テストは除く	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
G.課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない

	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
H.グループワークやディスカッションの機会があった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
I.教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-3 あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

	1. よくあった	2. ある程度あった	3. あまりなかった	4. ほとんどなかった
A.オンラインで教員が一方的に講義をする授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.オンラインで教員と学生の間に対話がある授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.オンラインで学生同士のディスカッションがある授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.オンラインで録画をいつでも見られる授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.オンラインで講義がなく課題だけが出される授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.オンラインと対面を組み合わせた授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-4 東京大学でのオンライン授業への取り組みに対して、あなたはどのように感じていますか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

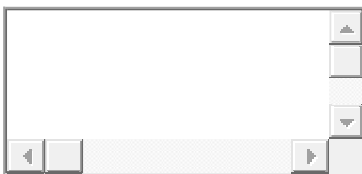
- 1. とても満足
- 2. やや満足
- 3. どちらともいえない
- 4. やや不満
- 5. とても不満

Ⅲ-5 オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

1. オンライン授業    2. 対面形式の授業    3. どちらともいえない

	1. オンライン授業	2. 対面形式の授業	3. どちらともいえない
A. 学習への取り組みやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B. 内容の分かりやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C. 授業への集中のしやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D. 教員への質問のしやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E. 他の受講生との対話のしやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-6 コロナ禍の中でどのようなサポートを東京大学にしてほしかったですか。意見を自由にお書きください。





IV. 在学時の海外経験等について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

IV-1 在学時の海外経験等について、それぞれあてはまるもの一つにチェックをつけてください。

1. 経験あり:1カ月未満  
2. 経験あり:1-6カ月未満  
3. 経験あり:6カ月-1年未満  
4. 経験あり:1年以上  
5. 経験なし

A.大学のプログラム／推薦により留学した

B.個人留学した(語学学習)

C.個人留学した(語学学習以外)

D.海外でインターンシップ(5日以上のもの)に参加した

E.海外でボランティア・社会貢献活動に参加した

F.大学や学生団体等が主催する海外の学生との交流イベント(海外開催)に参加した

G.海外での研究・調査等や国際会議等に参加した

H.上記以外に海外に行った経験がある

IV-2 あなたは、在学中に TOEFL iBT や TOEIC、IELTS 等の公式テストを受験したことがありますか。また、点数はどのくらいでしたか。

A.TOEFL iBT

- 1.受験経験なし
- 2.受験経験あり 0～41 点
- 3.受験経験あり 42～57 点
- 4.受験経験あり 58～71 点
- 5.受験経験あり 72～83 点
- 6.受験経験あり 84～94 点
- 7.受験経験あり 95～106 点
- 8.受験経験あり 107 点～

B.TOEIC Listening & Reading

- 1.受験経験なし
- 2.受験経験あり 0～224 点
- 3.受験経験あり 225～545 点
- 4.受験経験あり 550～665 点
- 5.受験経験あり 670～780 点
- 6.受験経験あり 785～865 点
- 7.受験経験あり 870～940 点
- 8.受験経験あり 945 点～

C.TOEIC Speaking & Writing

- 1.受験経験なし
- 2.受験経験あり 0～159 点
- 3.受験経験あり 160～239 点
- 4.受験経験あり 240～270 点
- 5.受験経験あり 275～305 点
- 6.受験経験あり 310～330 点
- 7.受験経験あり 335～355 点
- 8.受験経験あり 360 点～

D.IELTS

- 1.受験経験なし
- 2.受験経験あり 0～3.5 点
- 3.受験経験あり 4.0～5.0 点
- 4.受験経験あり 5.5～6.5 点
- 5.受験経験あり 7.0～8.0 点
- 6.受験経験あり 8.5 点～

E.その他の公式テスト(外国語)

「受験経験あり」の方は、「その他」に、名称と( )点満点で( )点くらいを入力してください。

- 1.受験経験なし
- その他:

V. 前期と後期の接続について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

V-1 進学選択や進学先について伺います。

進学選択について(2014年度以前入学者は「進学選択」を「進学振分け」と読み替えて回答してください。)

1. あてはまる    2. まああてはまる    3. あまりあてはまらない    4. あてはまらない

A.進学先を希望通りに決めることができた

B.途中で興味が変わって進学希望を考え直した

C.現在の進学選択制度は複雑すぎる

進学先について

1. あてはまる    2. まああてはまる    3. あまりあてはまらない    4. あてはまらない

D.進学先は進学前にイメージしていた通りだった

E.進学先の選択について、点数より専門分野を重視した

F.前期課程の科目選択の際に点数より希望の専門分野を重視した

VI. 大学生活を通じた満足度について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

VI-1 あなたの大学生活を通じた満足度について伺います。					
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	
A. 大学生活全般	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
B. 前期課程で学んだこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
C. 後期課程で学んだこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
D. 授業時間以外で教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
E. 図書館などの学修施設	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	5. あてはまらない(未経験)
F. 実験・実習などのための施設や設備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G. 就職支援・キャリア支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	
H. 卒業後の進路	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	5. あてはまらない(未経験)
I. 学修・生活面でのカウンセリング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
J. サークル・クラブ活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
K. 国際経験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

VI-2 大学のカリキュラムについて伺います。

1. あてはまる    2. まああてはまる    3. あまりあてはまらない    4. あてはまらない

A.自由すぎて、なにをどう勉強すればよいかわからなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.必修科目が多く、自分のやりたいことができなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.後期課程の語学教育は今のままでは不十分だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

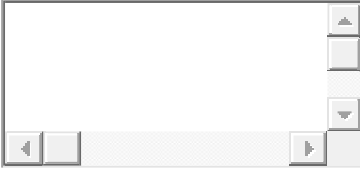
Ⅶ. 卒業後の進路について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅶ-1 卒業後の予定は、下の項目ではどれにあたりますか。

- 1. 【働く】民間企業に就職
- 2. 【働く】教育研究機関に就職(教職を含む)
- 3. 【働く】公務員として就職
- 4. 【働く】司法修習生、臨床研修医
- 5. 【働く】起業・自営業
- 6. 【働く】その他の就職
- 7. 【学ぶ】東大の大学院に入学
- 8. 【学ぶ】国内の他大学の大学院に入学
- 9. 【学ぶ】海外の大学院に入学
- 10. 【学ぶ】国内の大学に学士入学
- 11. 【学ぶ】海外の大学に入学
- 12. 【学ぶ】その他の進学
- 13. 【その他】その他の進路
- 14. 【未定】まだ決まっていない

## VIII. 自由記述

VIII-1 東京大学の学修環境、カリキュラム、あなたの学修経験・大学生活等について、満足だった点、不満だった点を具体的にお書きください。



VIII-2 東京大学の教育や学修環境の向上のために何が必要だと思いますか。意見を自由にお書きください。



【「送信」ボタンを押す前に読んでください】

①「送信」ボタンを押すと、URL が表示されますので、その URL をクリックしてください。②URL をクリックすると、画面が変わります。③再度、「送信」ボタンを押してください。④アンケート回答済みである旨のメールが、ECCS クラウドメールアドレス ( @g.ecc.u-tokyo.ac.jp) 宛てに送信されます。所属学部において、送信されたメール文を提示いただく場合がありますので、届いたメールは卒業まで保管いただきますようお願いいたします。

ECCS クラウドメールアドレスはアンケート回答済みであるメールを送るために使用します。回答と紐づけることはしません。

送 信